volume 2

COMIC Yansae STORY Tarcho

# 生姦略奪

せいかんりゃくだつ



SEIZAN TOBAKU | Vol.02



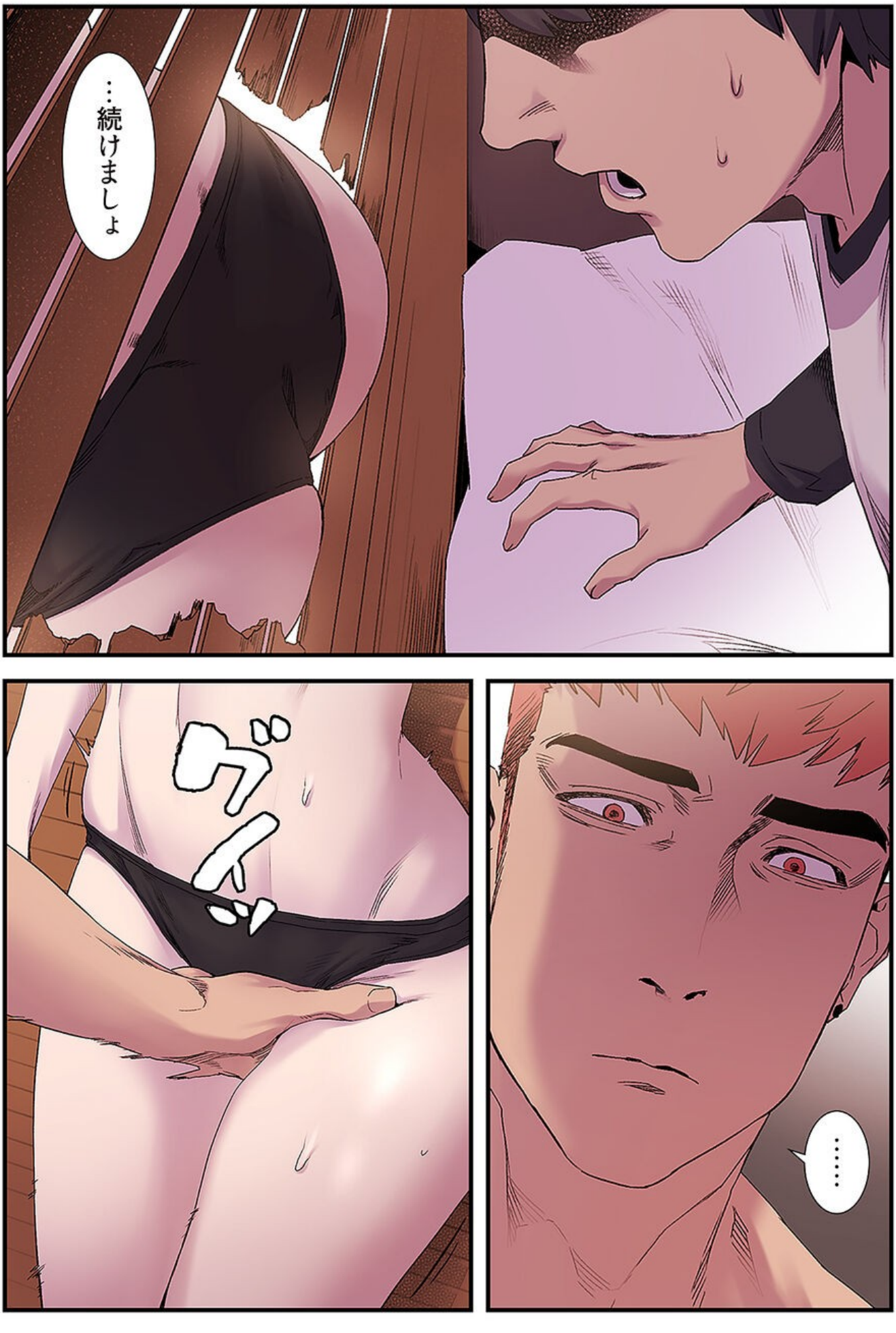
volume
2

CONTENTS

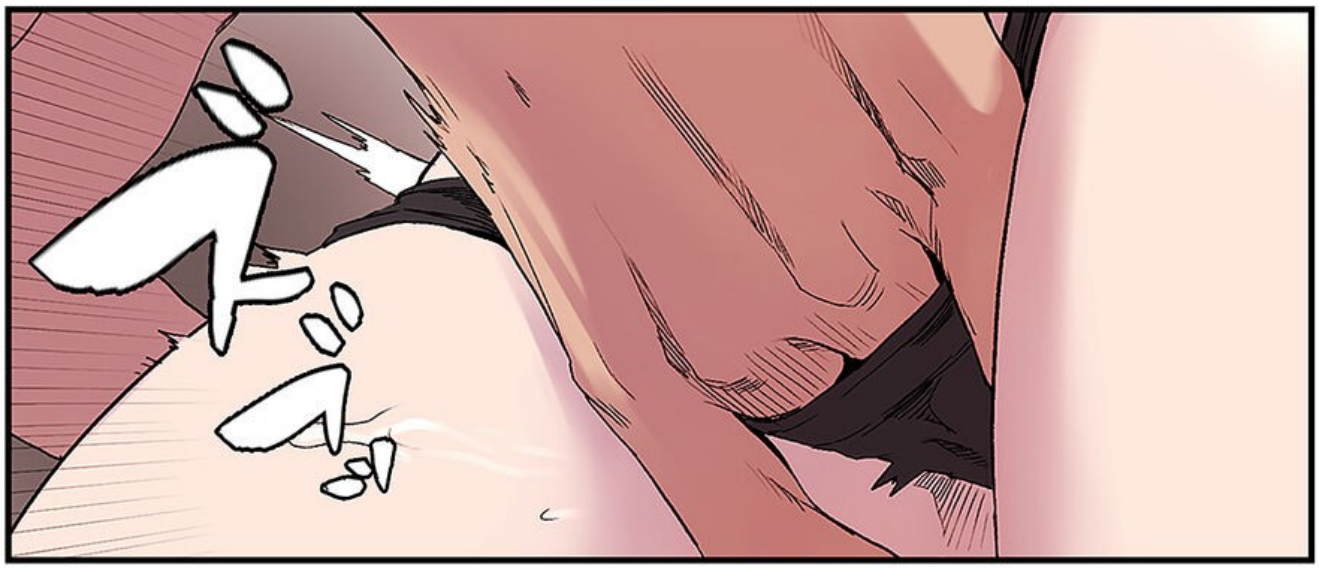
第5話　最悪（せい）
第6話　全部、女だ
第7話　新しい「仲間」
第8話　ねるの？

# 凸凹凸賭博（でこぼこでこばくち）


このまま…
スッ
大丈夫
クローゼットが
古かったのね
第5話 最悪


…続けましょ
グイッ
……


!!
チュッ
チュッ
う…
うっ…
チュプ
グチュッ
グチュッ
グチュッ
グチュッ
グチュッ


ズブブ


グショグショにさせてやるって言ったろ？

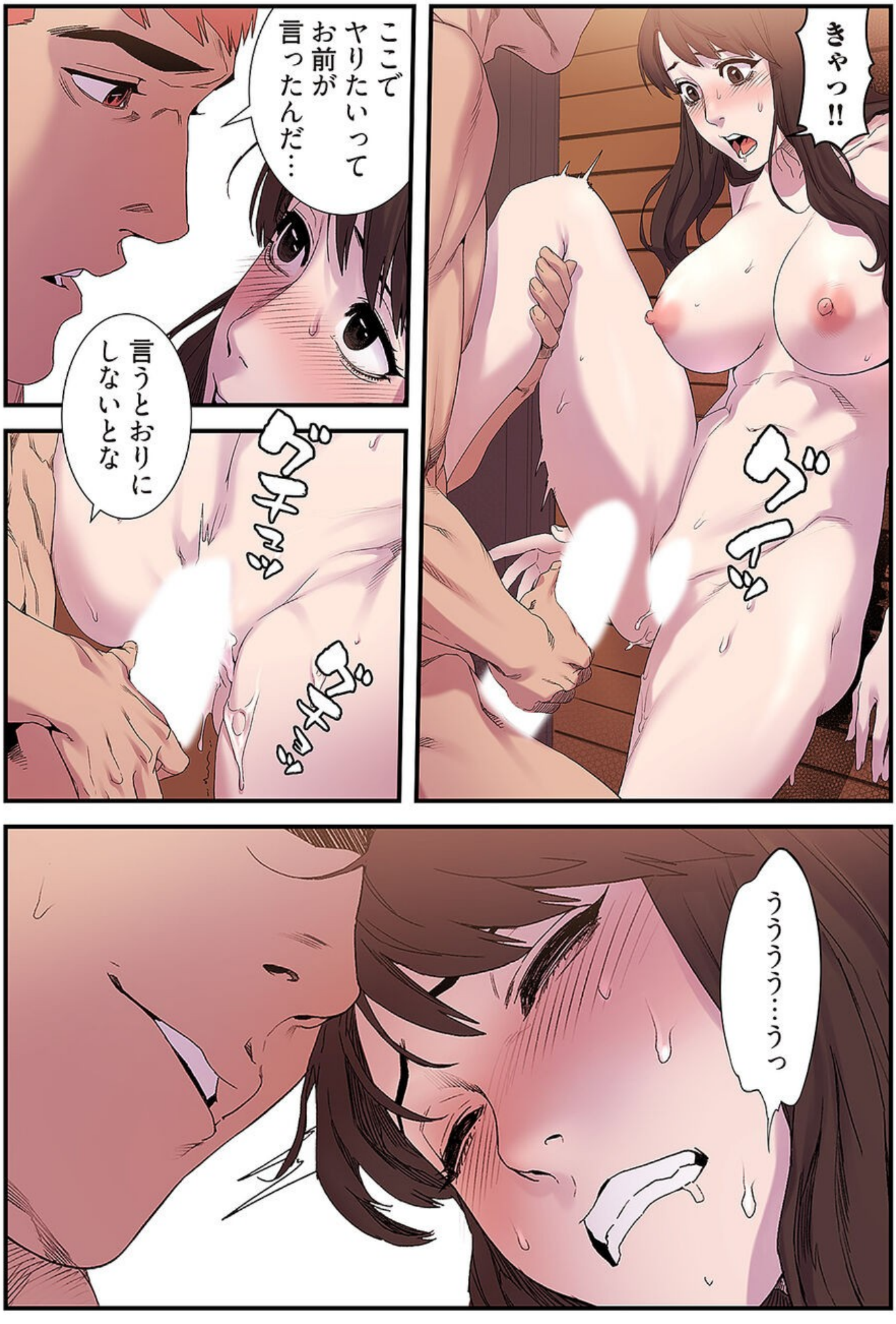

ぁ…ぁぁっ…
グチョッ
グチョッ
グチョッ


んんっ…
ダ…ダメぇ…
ぁぁっ
グチョッ
グチョッ
グチョッ

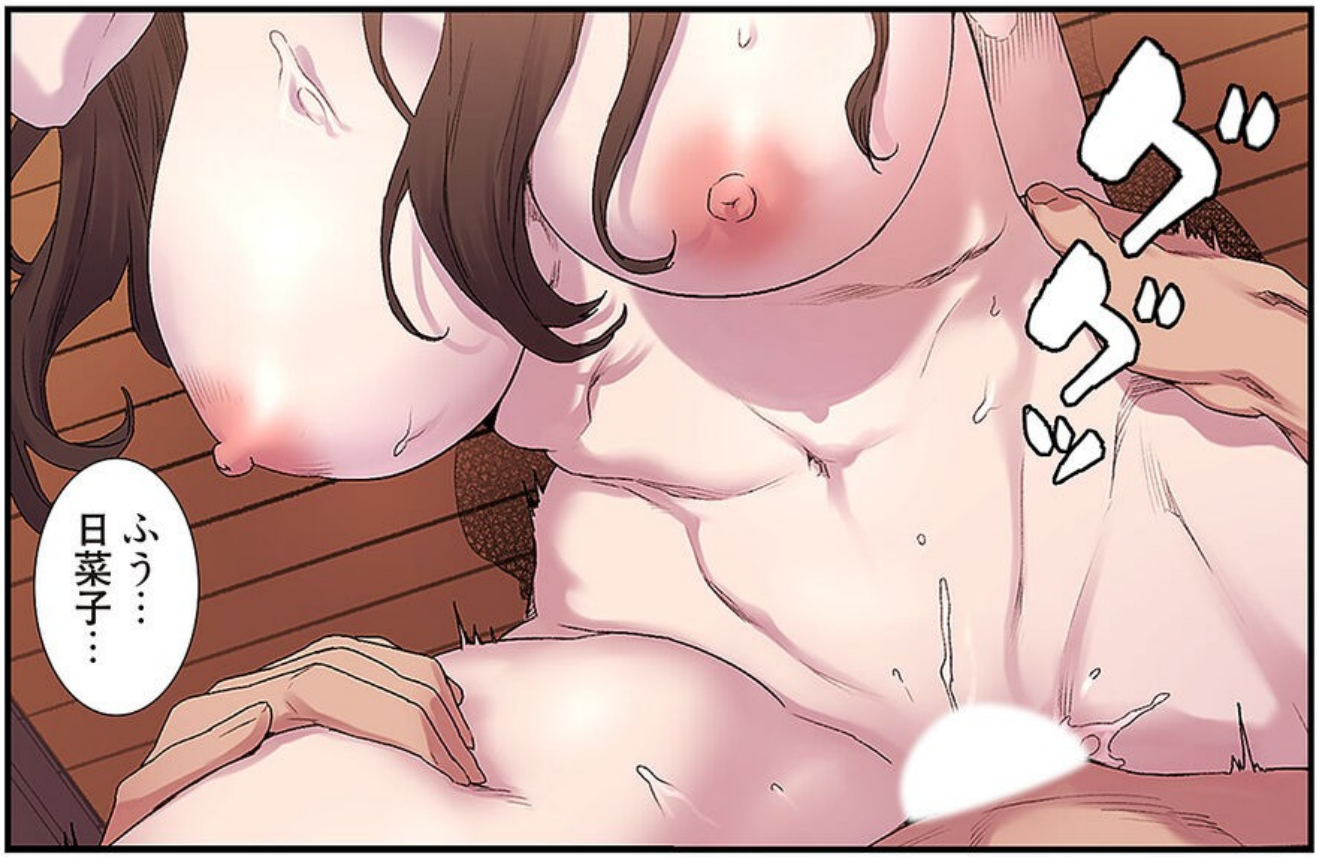

ダメだ…
グチョッ
グチョッ
グチョッ
日菜子は
こんな扱いを
受けるべき
じゃない
グチョッ
日菜子は
そんな子じゃ
ないんだ
グチョッ
ゴリュッ
こんな乱暴に
扱われるべき
人じゃないんだ
グチョッ
日菜子は…
グチョッ


でも
このお尻…
グッ
!!


すぐに挿れても大丈夫そうだな
…待って


きゃっ!!
ここでヤリたいってお前が言ったんだ…
言うとおりにしないとな
ううう…うっ


ゴゴ
ゴゴ
ゴゴ
ああん！
んんっ…！
ゴゴ


ふう…
日菜子…


くうっ…


やっぱり
お前は最高だ

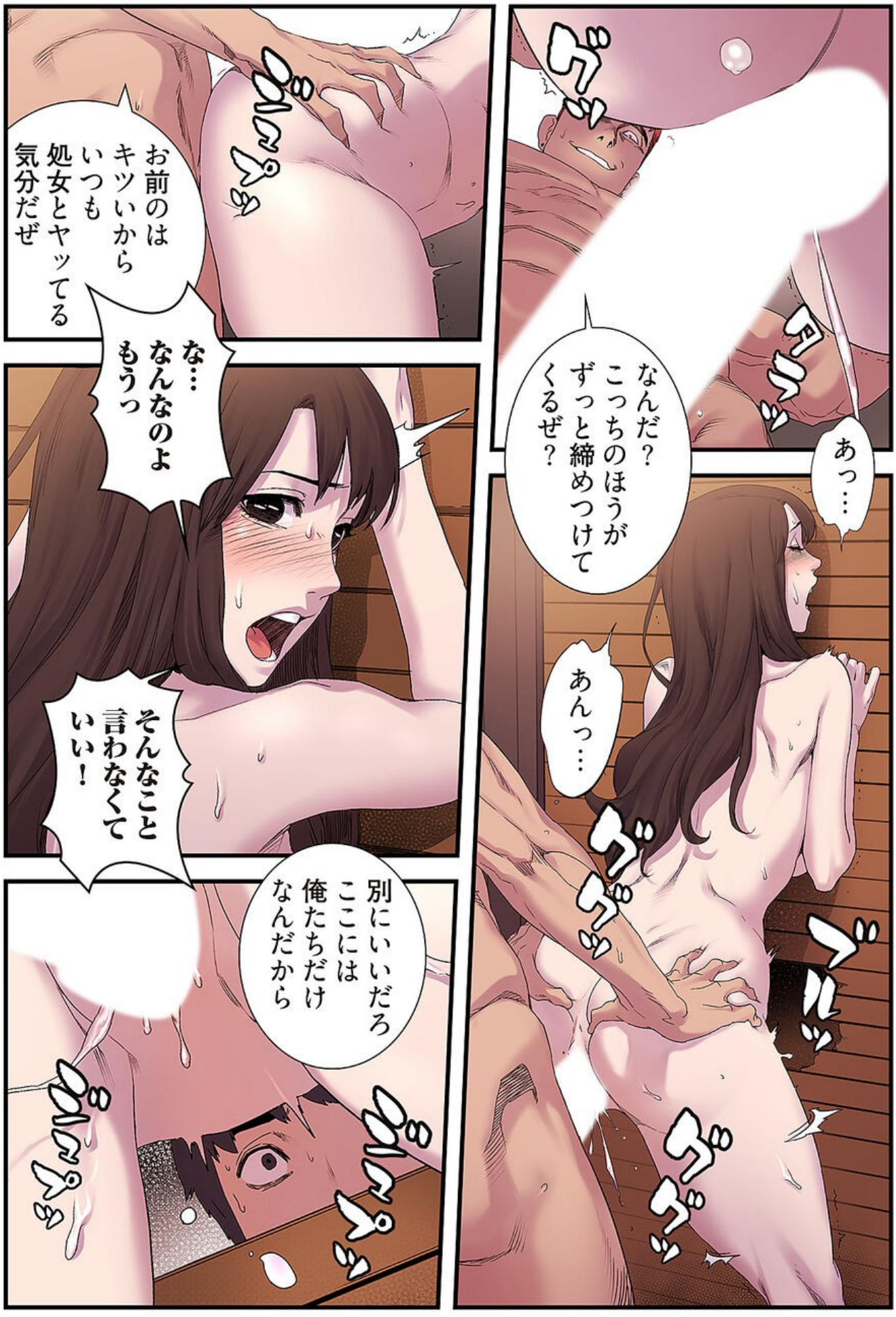

んあっ…
ああ…ん！
あ…
あぁん…
うっ…

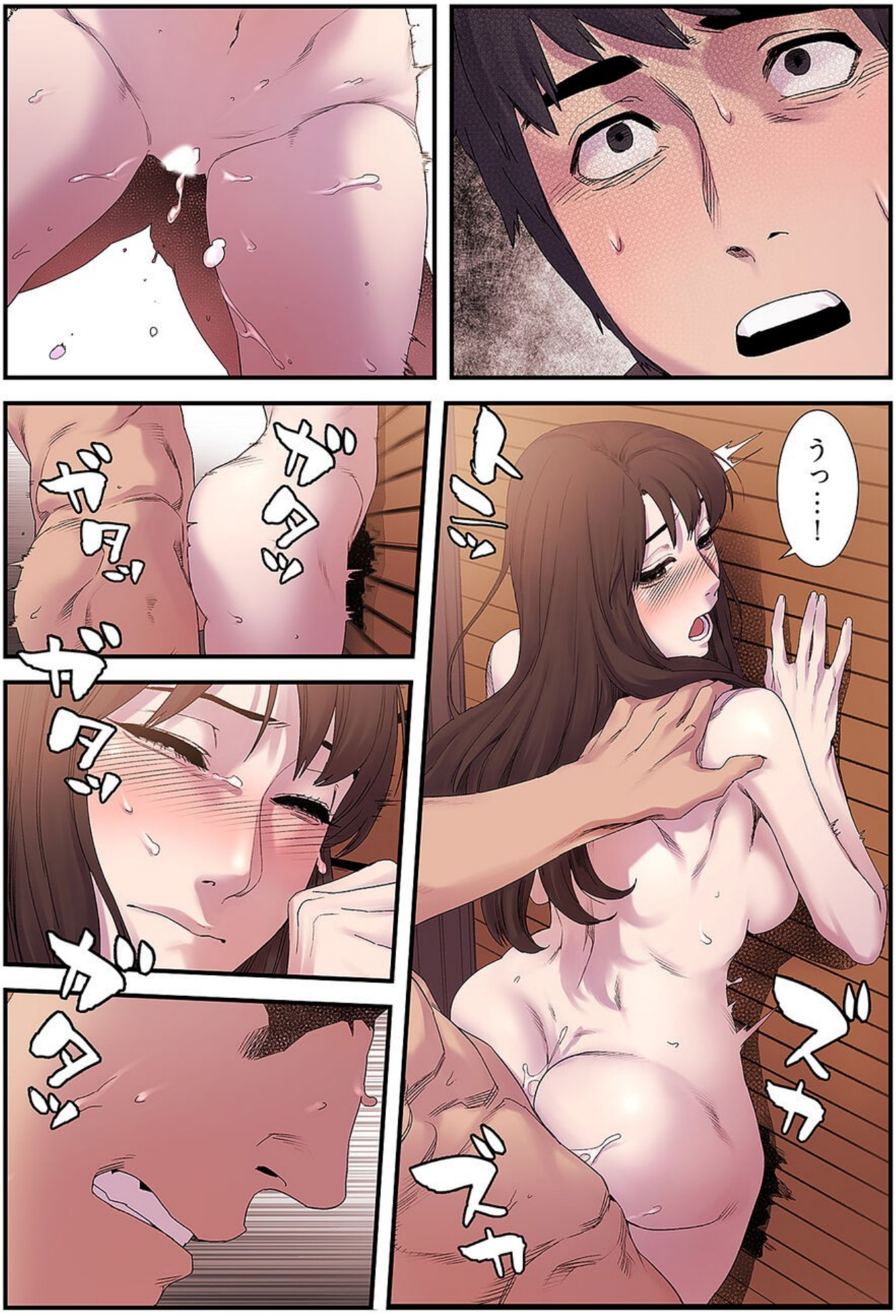

あ…
日菜子の
お尻…
今この中に
あれが入って
るのか…？


うっ…
急に
締まった!?
日菜子…
キミは
そんな子じゃ
ないだろ…?
キミは本当に…
こんなことが
好きなのか…?

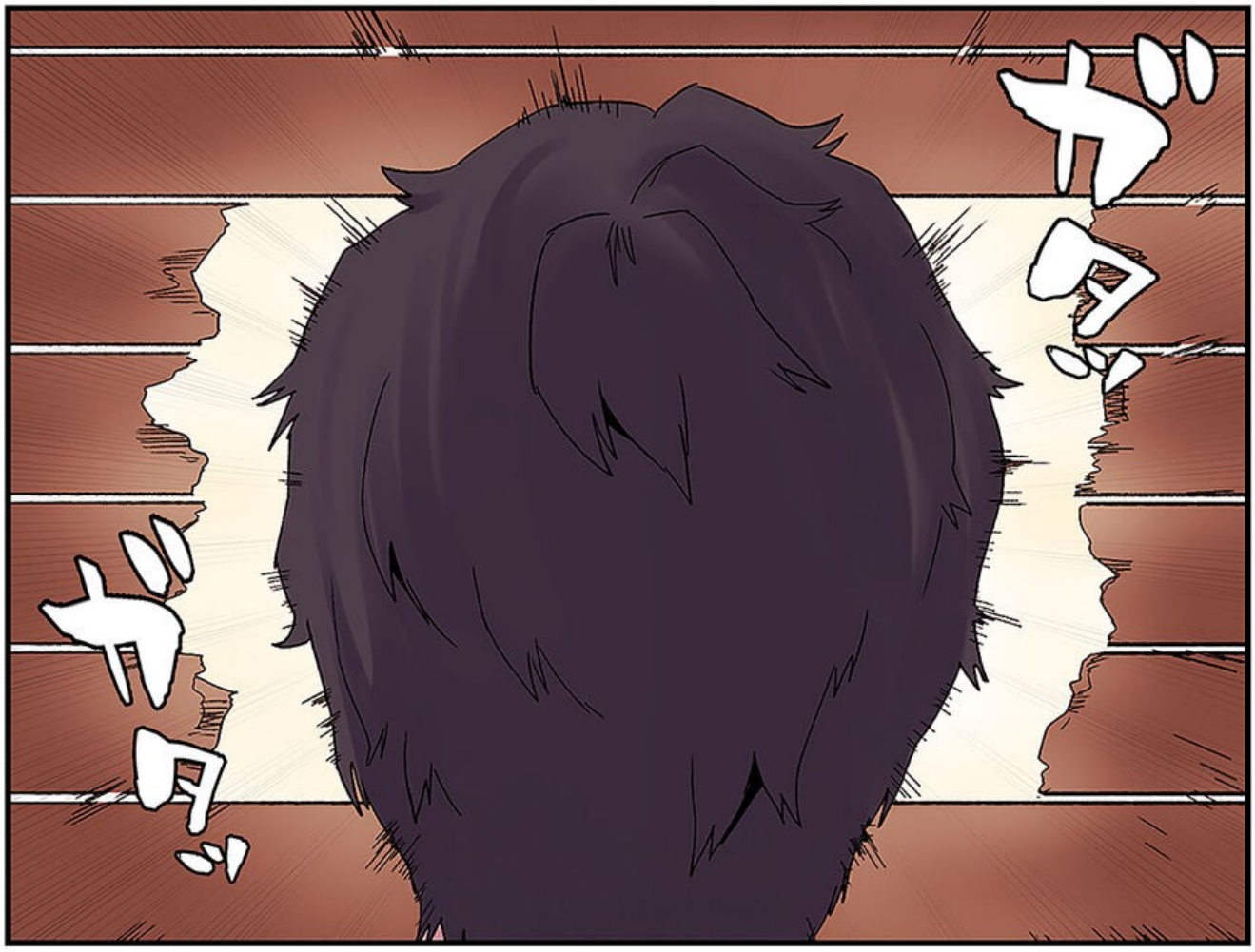

なんだ？
どうした
すごく
深くて…
後ろからも
して…


……
…いいぜ
!!


あっ…
なんだ？
こっちのほうが
ずっと締めつけて
くるぜ？
あんっ…
な…
なんなのよ
もうっ
そんなこと
言わなくて
いい！
別にいいだろ
ここには
俺たちだけ
なんだから
お前のは
キツいから
いつも
処女とヤッてる
気分だぜ


うっ…！
ズカ
ズカ
ガタ
ガタ
ガタ
ガタ
ガタ

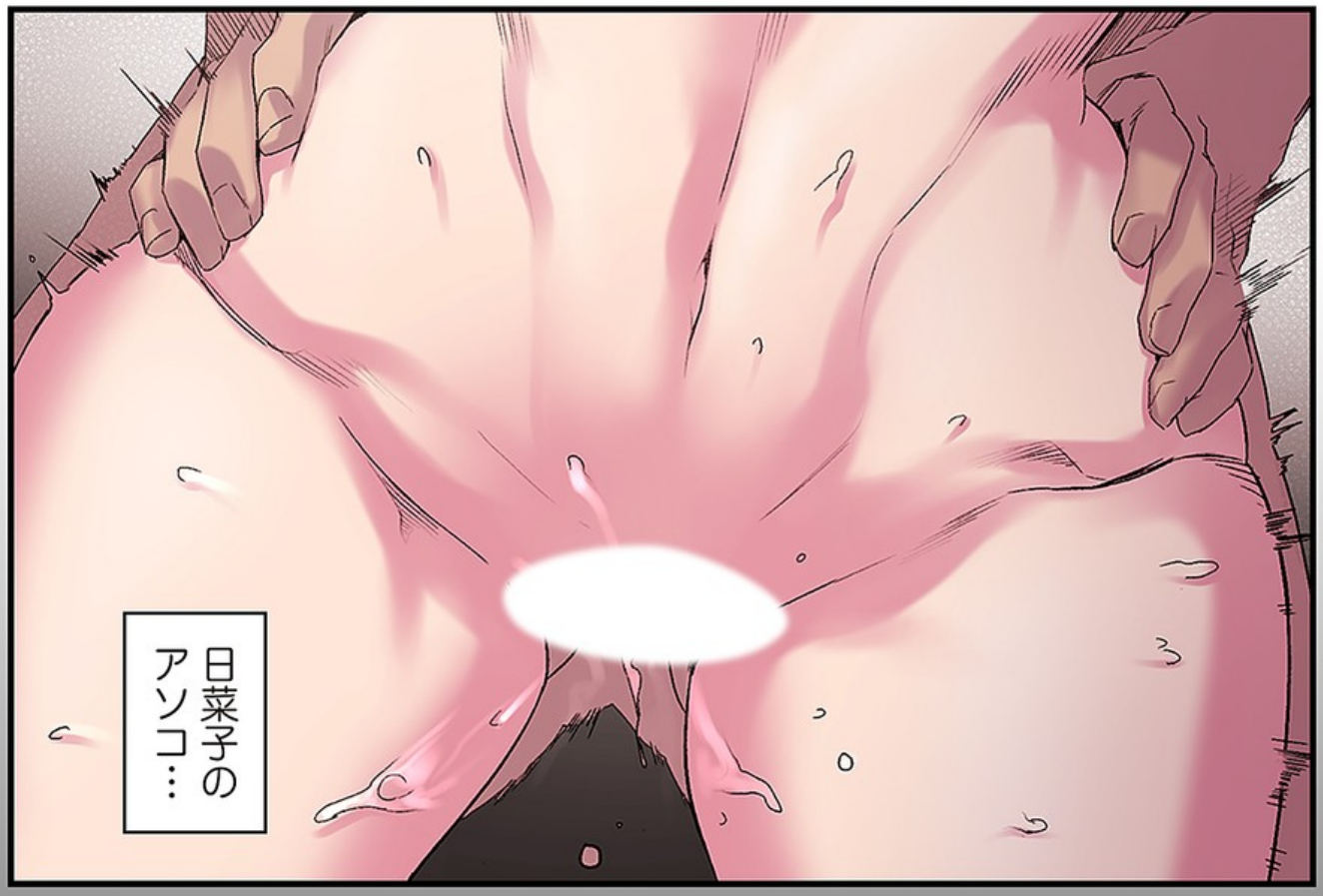

ガタッ
ガタッ


ガタッ
ガタッ

# 生残賭博

# 生残賭博


ふあっ！
うっ…
ズプズプ
ズプズプ
ガタガタ
ガタガタ
んあああっ!!
あ…


日菜子の
アソコ…




!!
あっ
ごめん…
いっ…た…
!!
!!
あ…


ご…ごめん…
本のせいで
前が見えなくて…
だ…
大丈夫？
ホントに…
ごめん
うん
大丈夫…！
なんで
こんなに本を
持ってたの？
ポリッ
あ…
読書クラブの
本棚を
片づけてて…
相変わらず
読書家なのね
はい
どうぞ


イクぞ！
ダメ！
今日私
危険日なの！


!!
オッケー
わかった！
ヴィ
ヴィ
…！
パ
パ
パ
…！
ヴィ
ヴィ
あん…
ヴィ

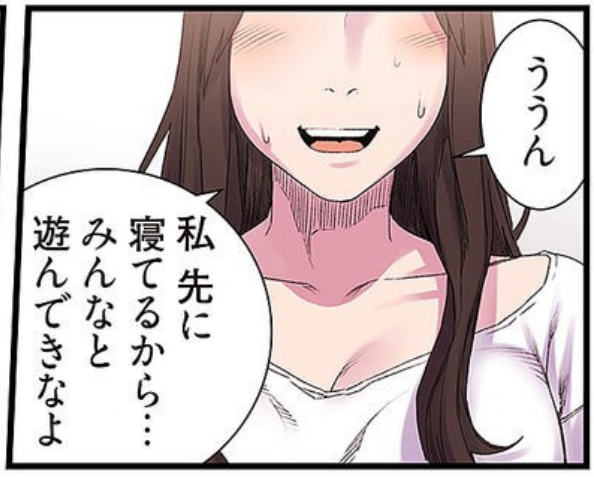

きゃあっ!!

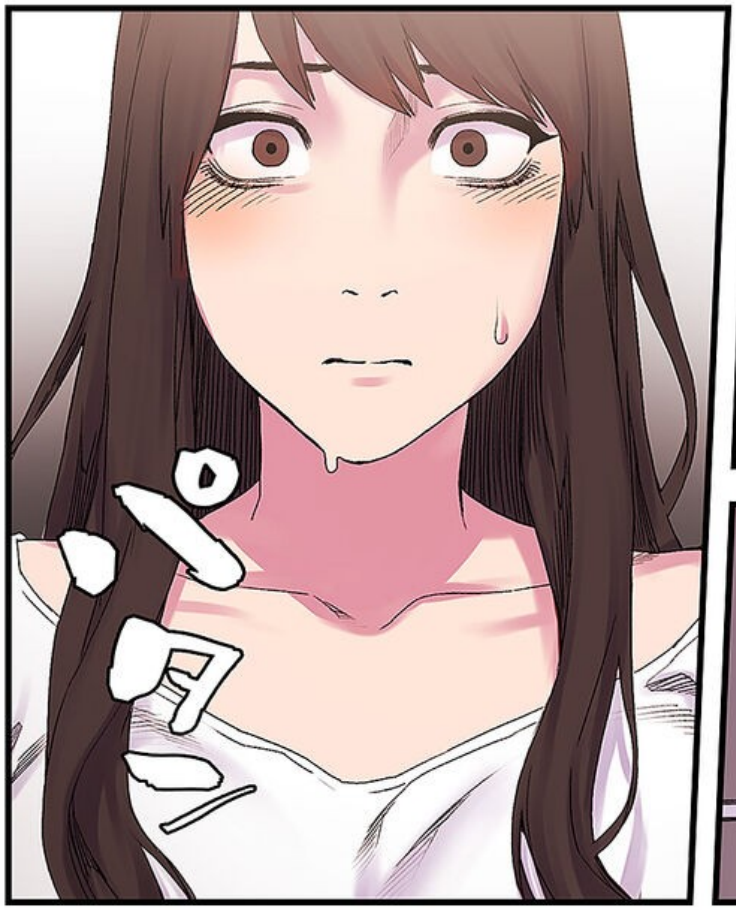

…どうだ…
よかったろ？
……

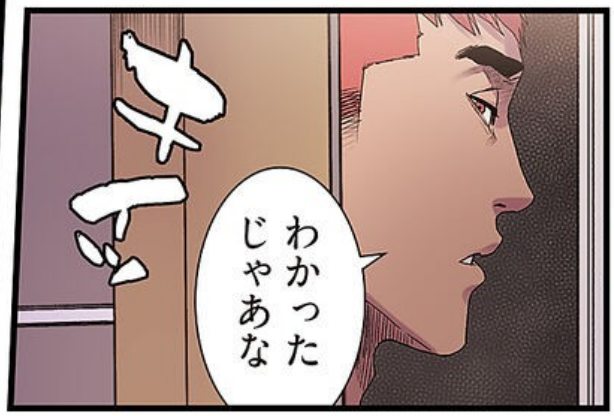

ホントに一緒にいかねえのか？
仲直りもすんだしいけばいいじゃねぇか


今日はイヤなの…今度いくわ


なるべく早く帰ってきてやっから
わかったここで寝てくだろ？

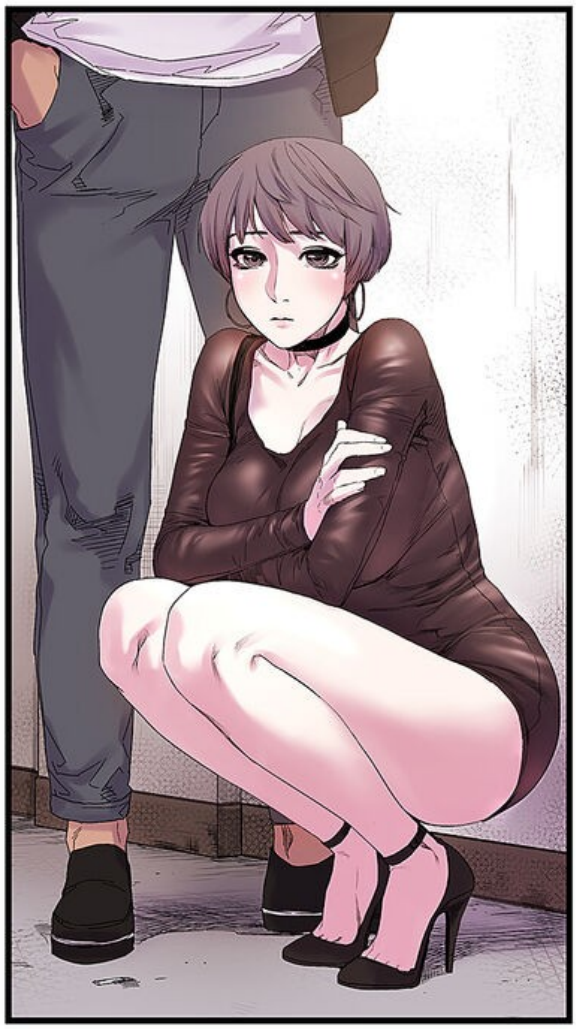

ううん
私先に寝てるから…みんなと遊んできなよ

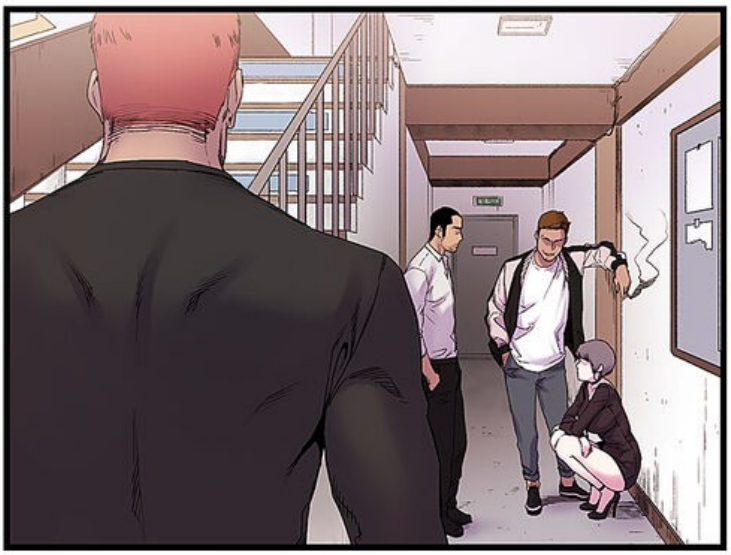

ポヨン

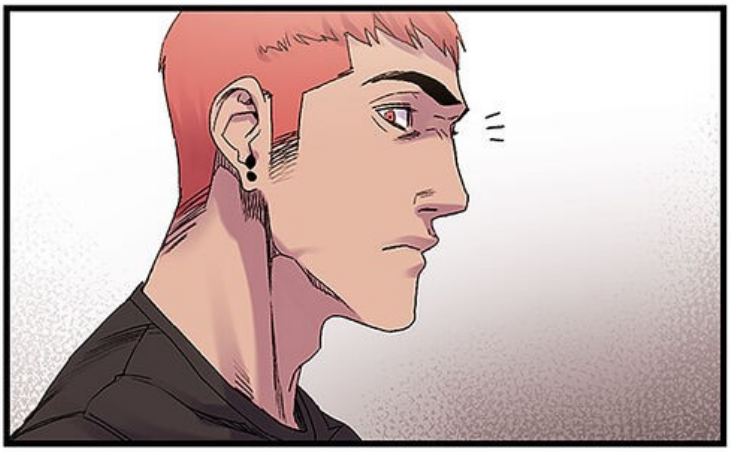

わかったじゃあな


どうしよう…
もう…くじ
買えないかも…
……
賢司!!


ああ…
すぐ行く
おう…
つまみも
もっと頼め
俺は
なんでもいい
Soft
Metal





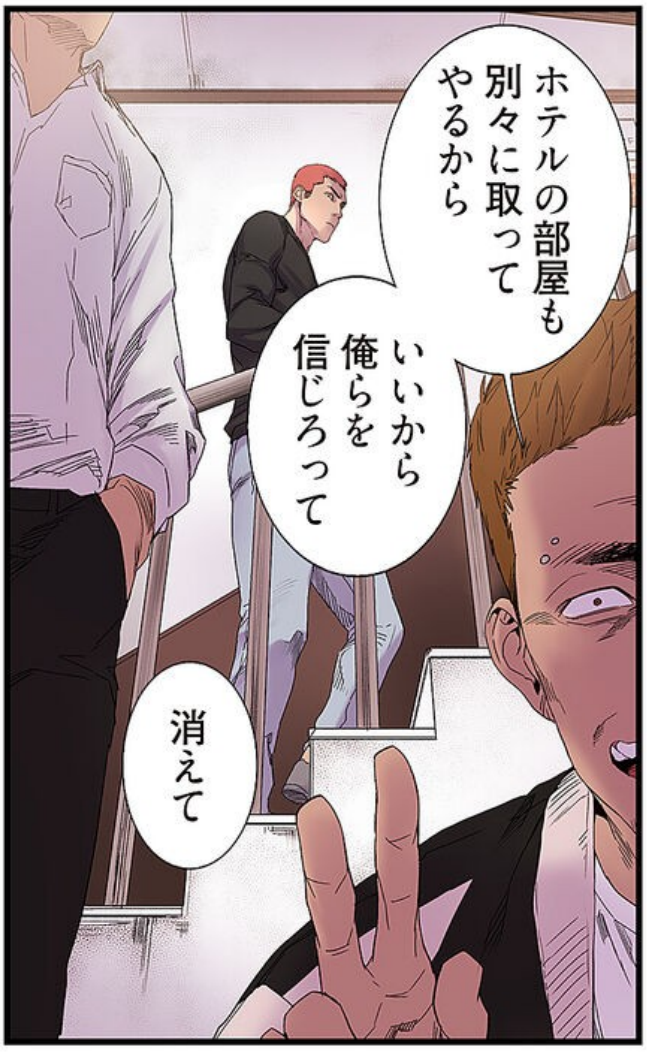


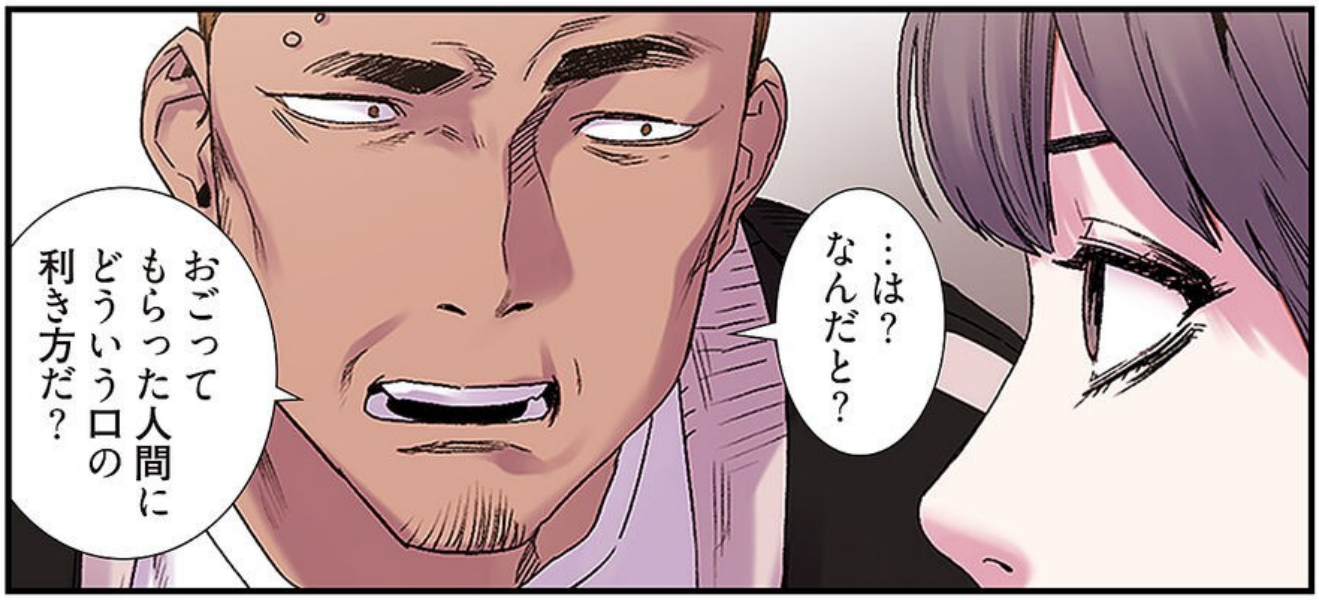

だから何回
言わせんだよ
マジで
責任取って
やるっつーの


イヤよ
さっき
聞こえたわ
サイッテー…
部屋に連れ込んで
3Pしたいだけ
じゃない


お前がやりたいって言ってたことは全部やってやるから
大丈夫だからついてくりゃいいんだって…！
ははは…おいおい何言ってんだ？
……

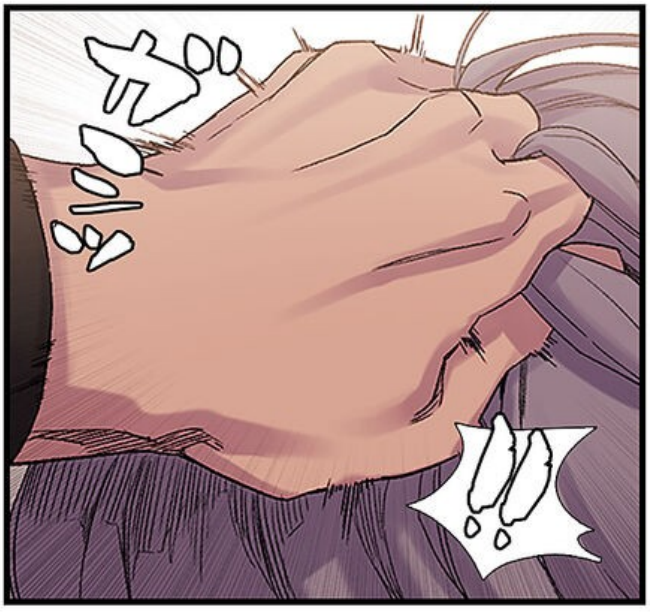

よく知らねぇけど今めちゃくちゃ困ってんだろ？
東京に助けてくれるヤツいねぇんだろ？


ホテルの部屋も別々に取ってやるから
いいから俺らを信じろって
消えて


…は？
なんだと？
おごって
もらった人間に
どういう口の
利き方だ？


ドケチ野郎！
七百円の
ラーメン一杯で
恩着せがましい
のよ！


きゃあっ!!

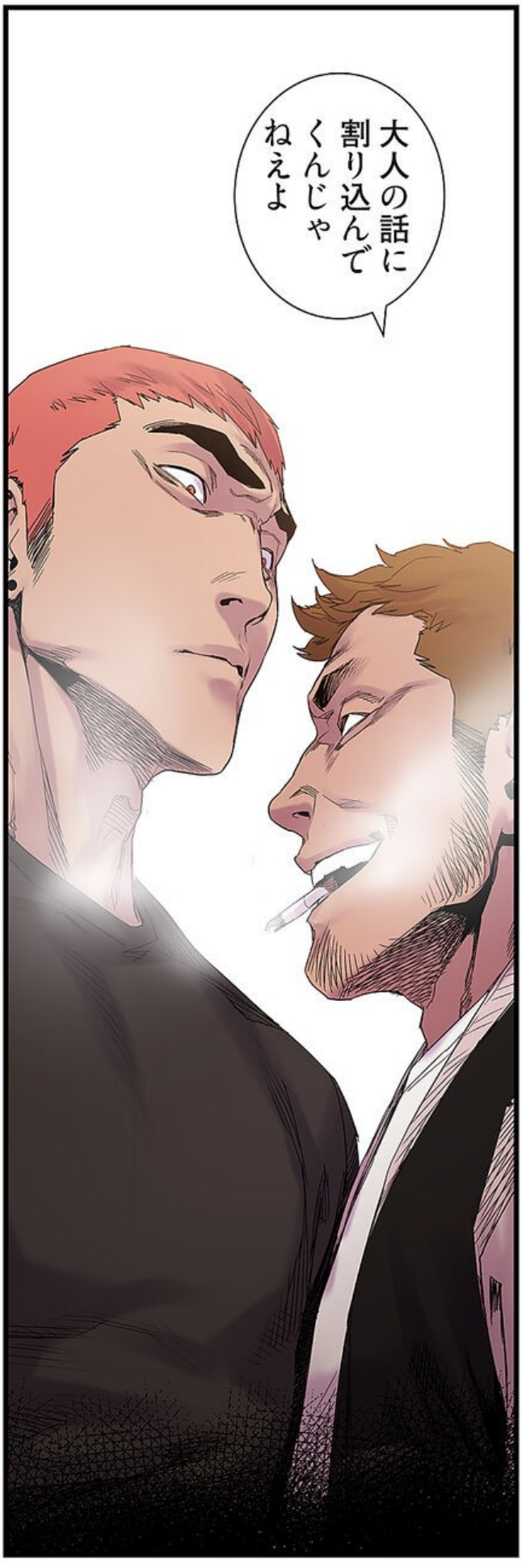



その七百円がなくて俺らにタカったのはどこのどいつだ？
ケチだってんなら今すぐ返せよこのビッチが！
!?


俺とくるか？
俺はこいつらみたいなケチじゃねえぞ
……！


ふらふら


ケツの青い小僧が…


大人の話に割り込んでくんじゃねえよ

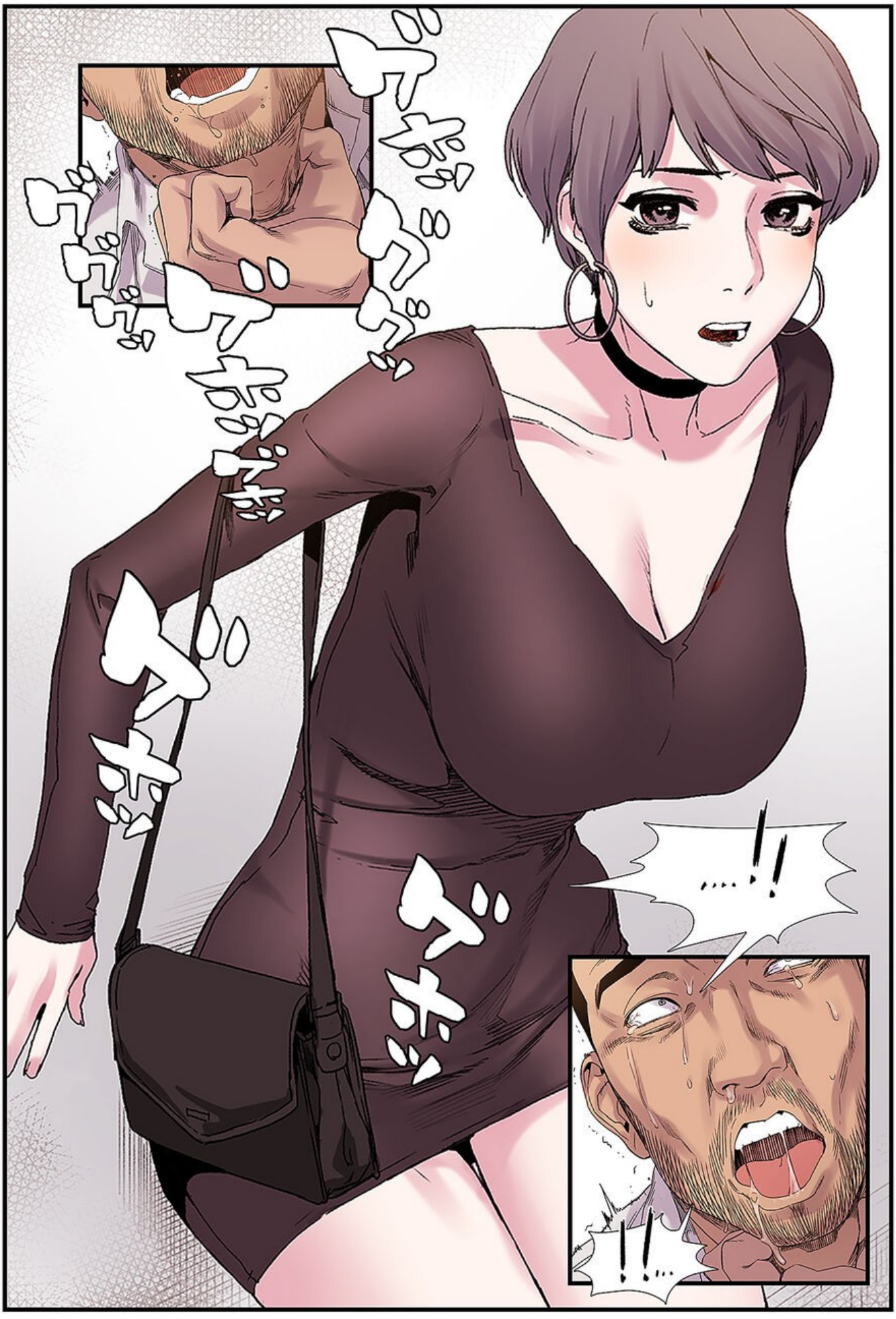
# 生残賭博


……
…ったく
このガキ
どうすっかな？
ぷはぁ
第6話 全部、女だ

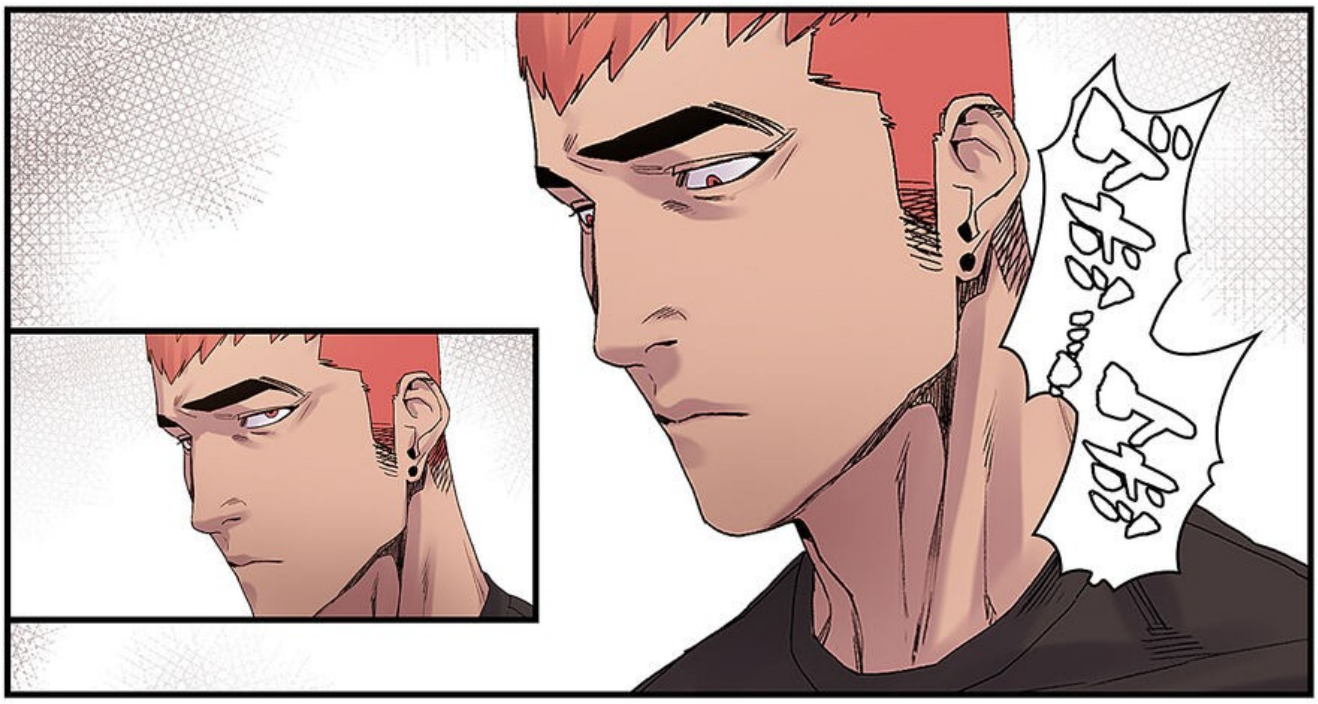

ふぅ〜
ふぅ〜
ふぅ〜

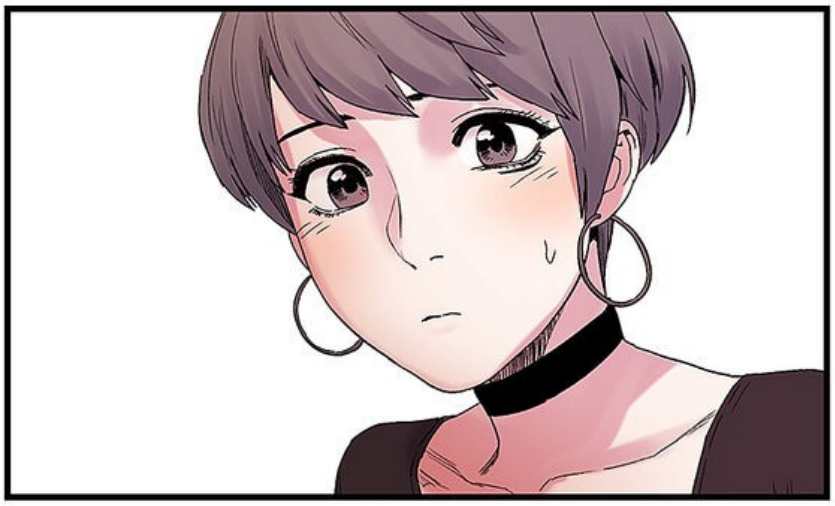

ゴゴゴゴゴ
ボヘッ
ゴゴゴゴ
ゴゴゴ
...!!


このガキ!!
ガシッ
!!
このまま喉を握り続けたらどうなるんだろうな?
グボッ
グボボボボ
グボッ!
試してみるか?

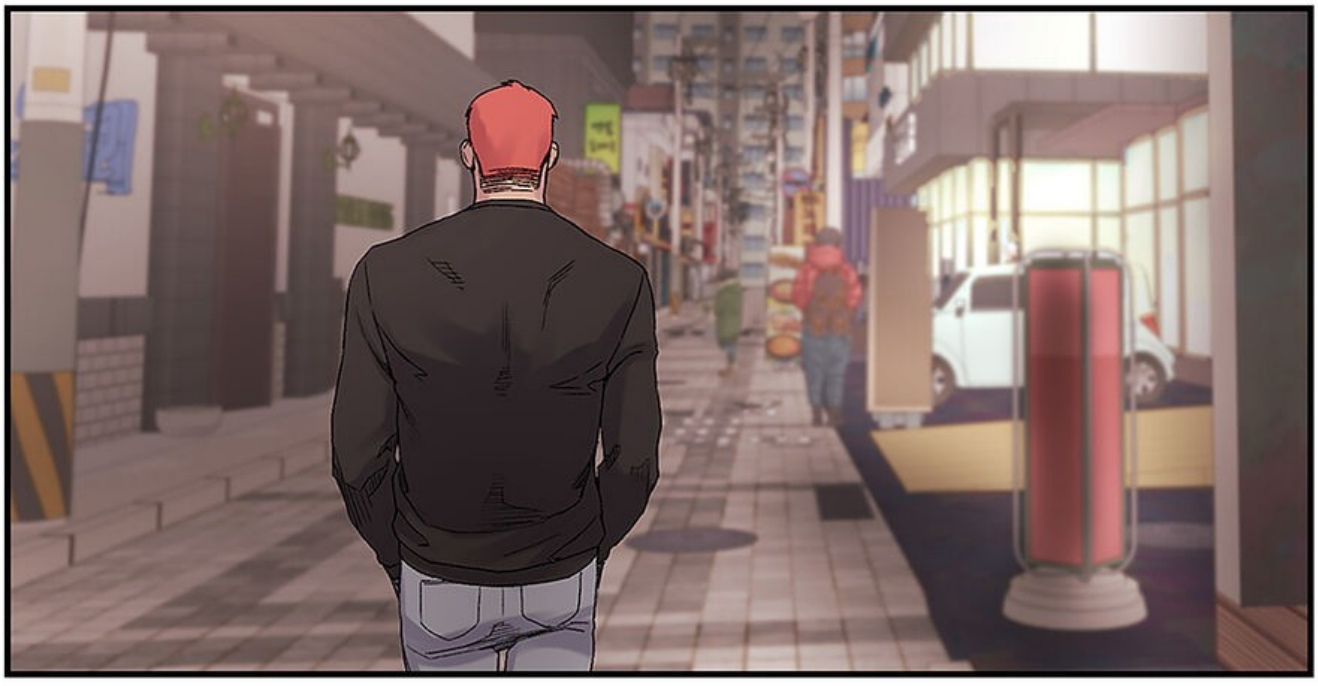

ゴゴゴ


ブルブル
ブルブル
わかったら
大人しく
してろ
いいな？
……
ドタドタ
ドタドタ


ムカつく…ムカつく…

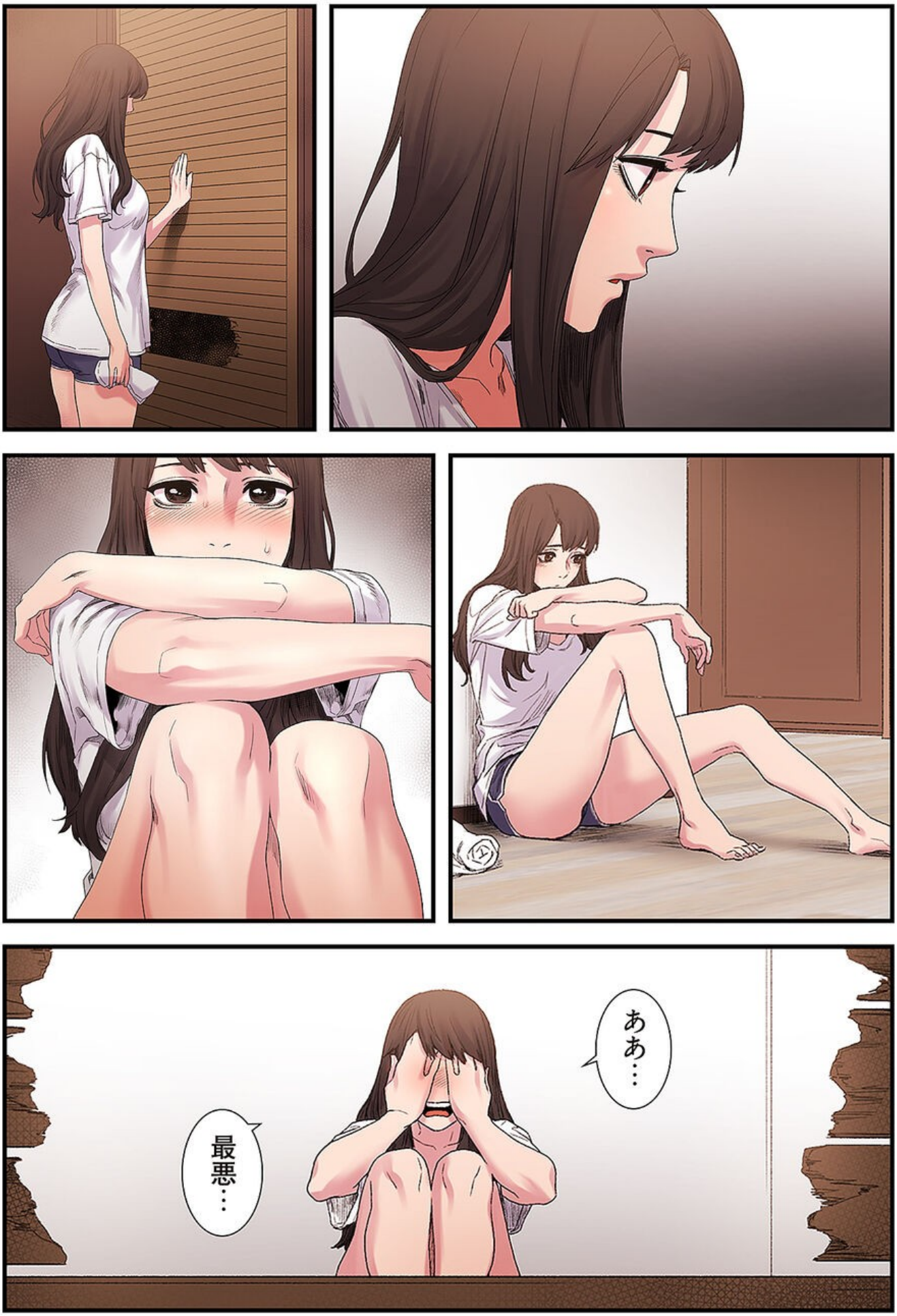



オッケー
終わった
行くぞ






タタタッ
ガシッ
おじさん！
ジリリ
早く！
どうしたんだ？
今日は
遅かったな
PM 10:05
残念だが
もう終わっ
ちまったよ


ああ…
最悪…


メシは
食ったって
言ってたよな？


JUHO HAIR
かき氷


あと
必要なのは
今夜の寝床か


……


あんた
いくつ？


19俺？
……
年下ね
私のほうが
2コ上
お姉さんって
呼びなさいよ
きゃあっ!!


何すんのよ！
かわいいな
俺の姉はこの世に一人だけだ
……
残りは…全部女だ


カチャ
え？
一つだけ確かめておきたいことがある
!!
グッ
な…何よ…


!!
な…
なんの確認？
心配するな
ただの確認だ
さっきも
言ったが
俺には
姉がいる
お前と同じ
2歳差…
子供のころ
親が離婚して
生き別れに
なった
姉貴のケツには
デカいほくろが
あるんだ
!!
もしもって
こともあるだろ

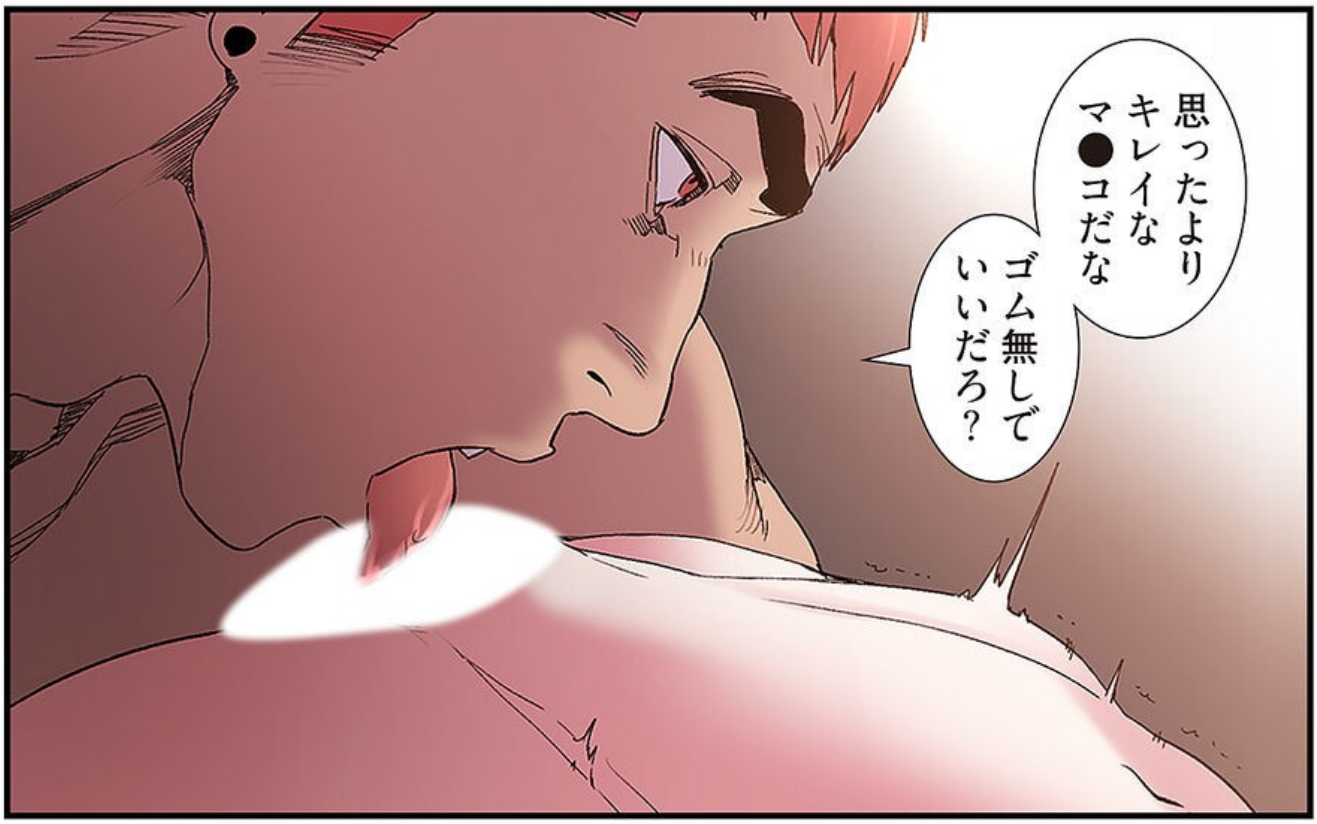

間違えて姉貴とセックスしねぇとも限らねぇからな
でもお前にはそれがない
ってことはヤっても問題ないってことだよな

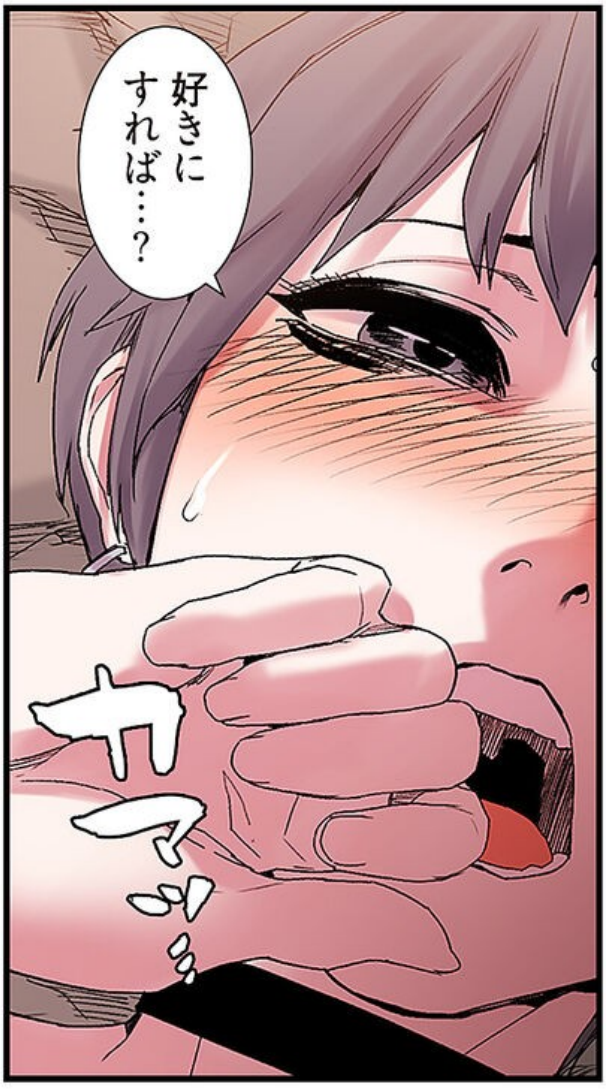


# 生残賭博


ズズ
MOTEL
!!
いいだろ？
えっ
ちょ…！
待って


逃げないから…
シャ…シャワーだけさせて…
ダメだ俺はこのままヤリたい
なんでよ!!
私 今日いっぱい汗かいたんだってば!!
ペロッ
それならなおさら問題ない
!!

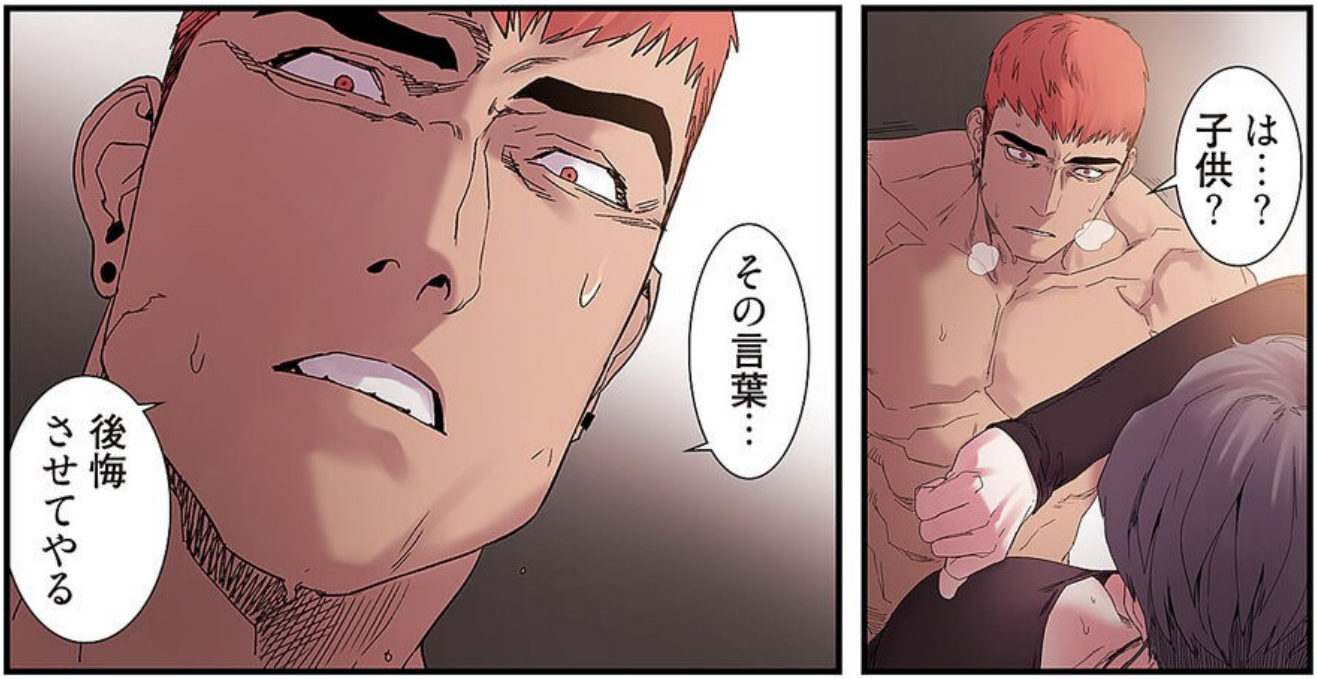

思ったより
キレイな
マ●コだな
ゴム無しで
いいだろ？


好きに
すれば…？
カプ


汗かいた後に
ヤルと何が
いいと思う？


肌が油を塗ったみたいに
うっ…
ヌルヌルして気持ちイイんだ…
ふあああっ…！
お…おおき…
うっ！
ふうっ…


汗のせいかと思ったが
こっちも俺のに絡みついてきやがるぜ
んんっ！
!!
はっ…ああっ!!
パン
パン
子供のくせに…！女のイカせ方し…知ってるのね？

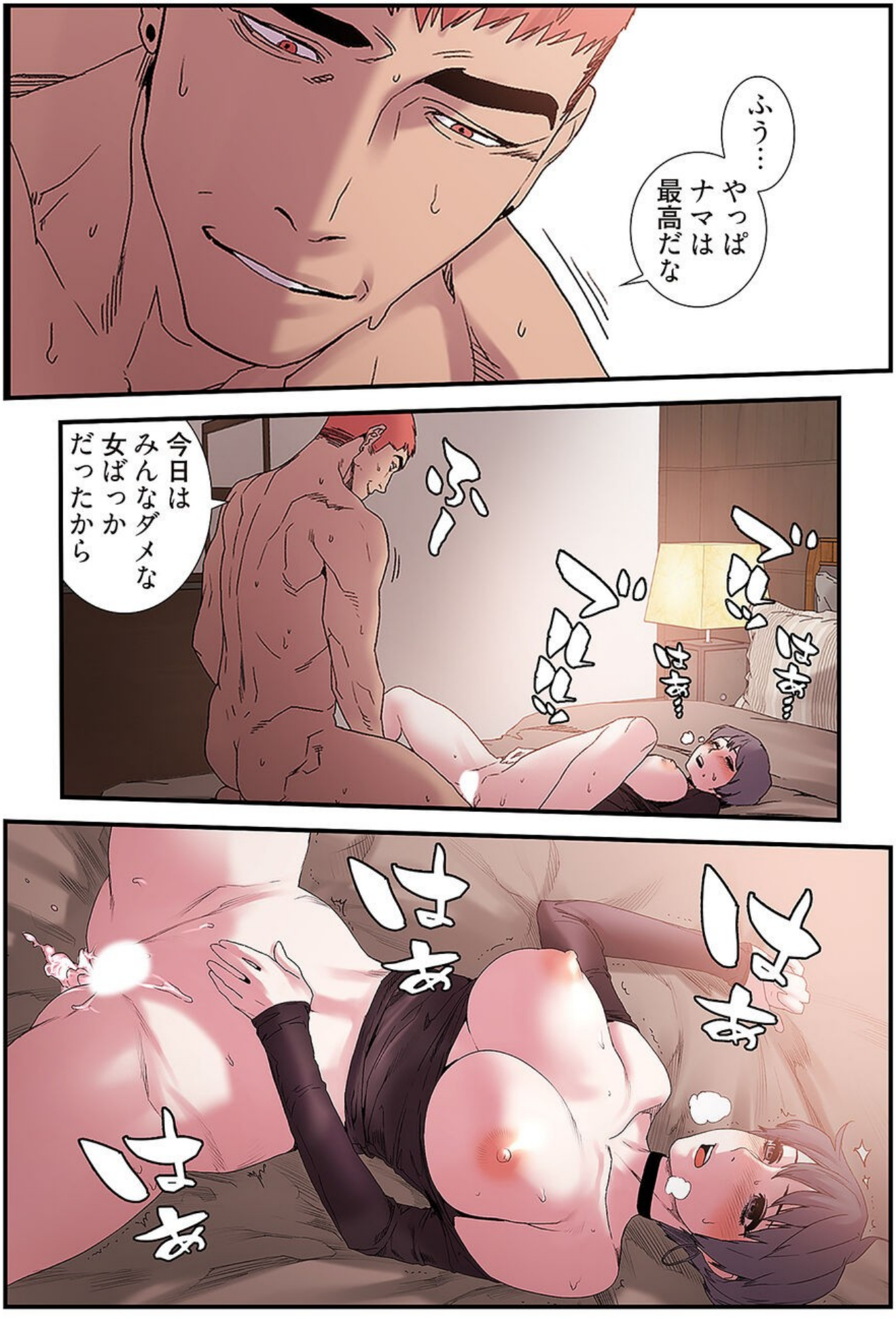

は…？子供？
その言葉…
後悔させてやる


ズズ
きゃっ!!
んんんっ…!!
グッグッグッ
イ…
イイわ…


ガシッ
!?
どう？
グチュッ
グチュッ
グチュッ
グチュッ
最高でしょ…？
はぁっ
はぁっ
ジュプッ
ジュプッ


ナオフミさん
薬飲んでるか？
え…？何？
ピルだよ!!
はあん
あん

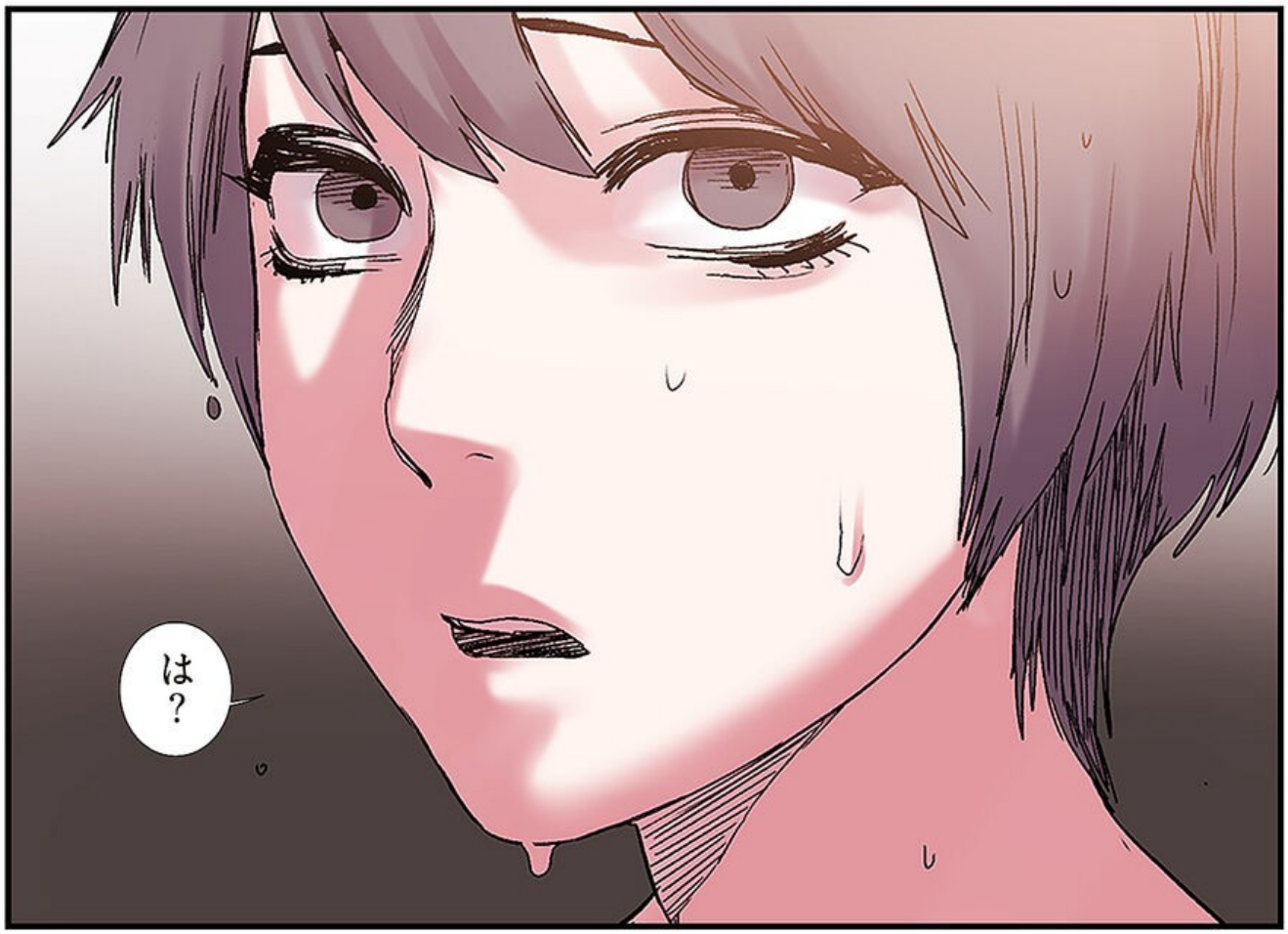

中に出すからな!!
パンパンパンパン
んあっ…!
ぐうっ
ドクドクドク
ふあ あっ… あっ
ふっ… うっ…
!!

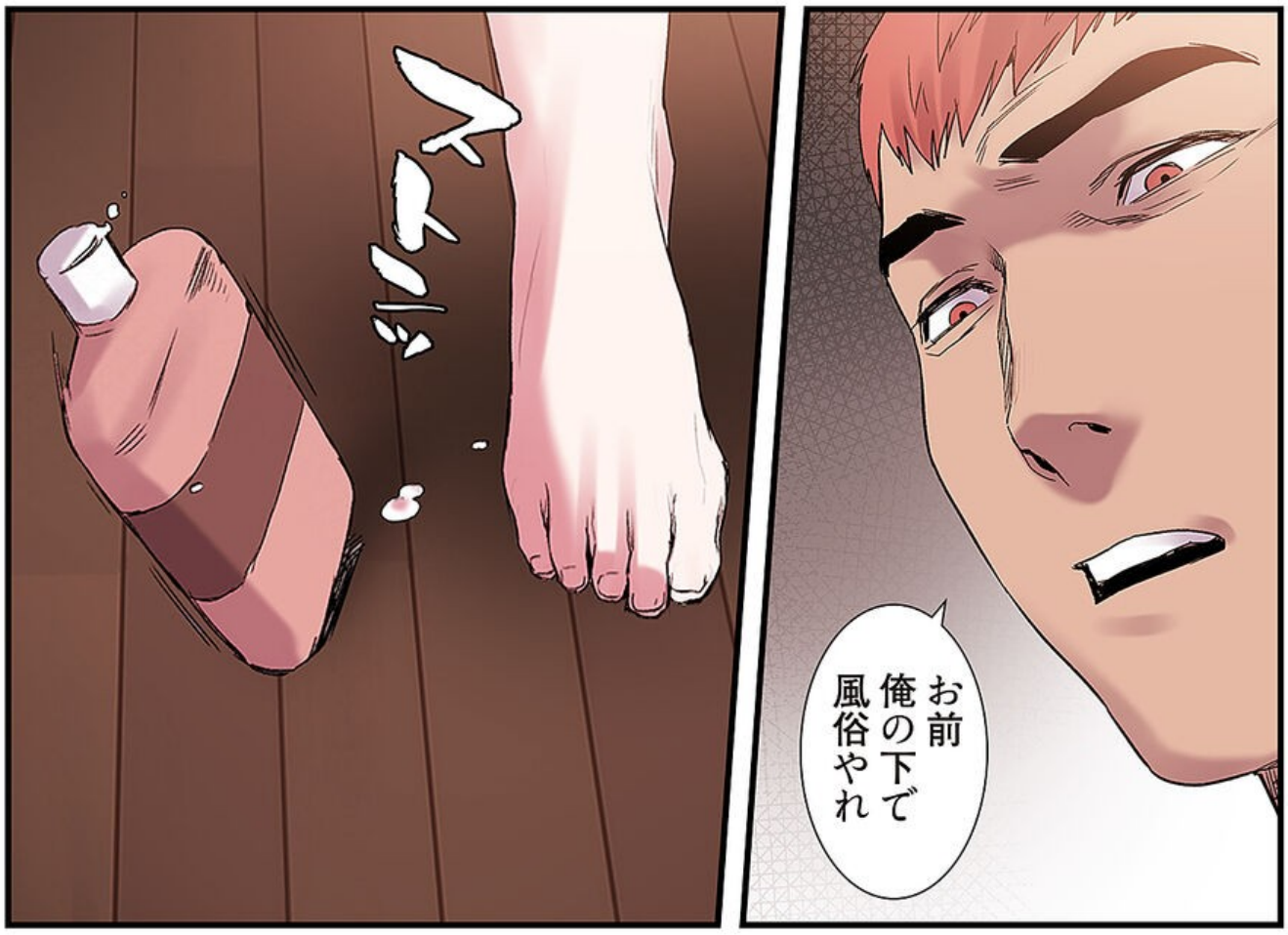

ふう…
やっぱナマは最高だな
今日はみんなダメな女ばっかだったから
はぁ
はぁ
はぁ


ハヤアー


ふう…
スッキリ
したぁ…
わっ
?
化粧水
化粧水～
うっ…
…安物
じゃない


!!
何すんのよ急に!!
いいカラダしてんな
ん…まあ…
お前風俗やってみるか?


は？


お前
俺の下で
風俗やれ
ストン

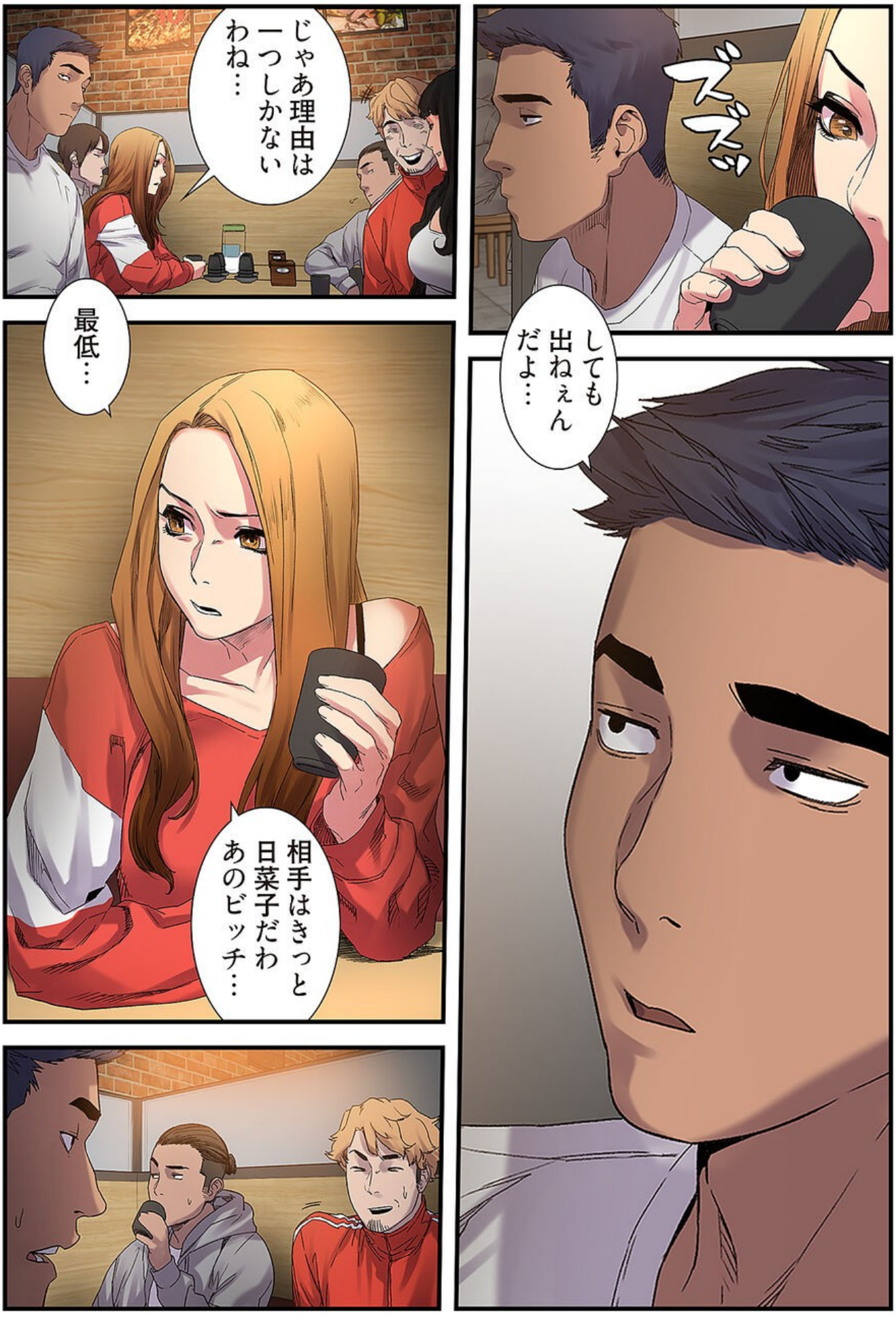
# 生残賭博

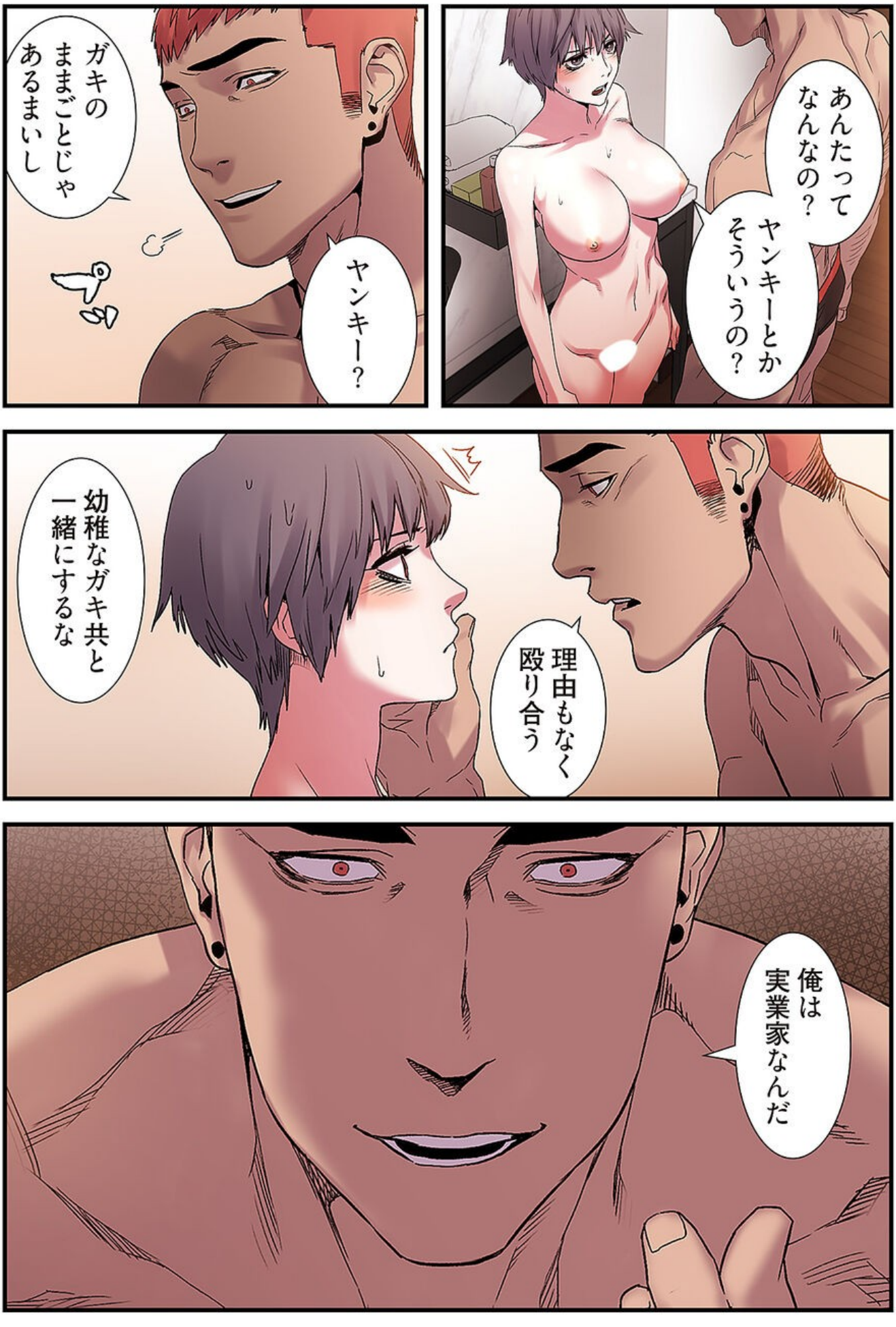
# 生残賭博


第7話
新しい「仲間」
哲矢のヤツ
まだ電話
出ねえの？
ああ
切ってる
わけじゃ
ねえん
だけどな
なんか
あったんじゃ
ねえの？
あるワケ
ねえだろ
電話に出ねえって
ことは
アレに決まってる
何よ
アレって


あ…はは～
よう美穂

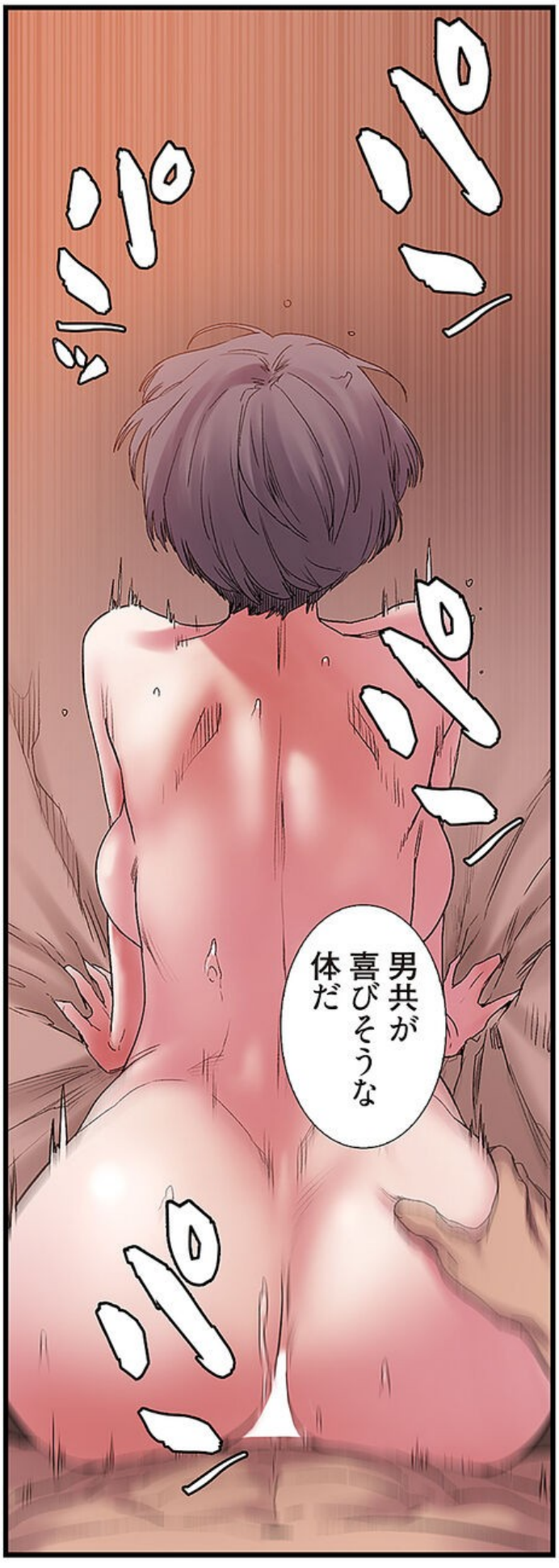

哲矢はまだなの？
すぐ来るってとりあえず座れってほらほら
なんでいないワケ？
マンションにヤボ用があるらしくて…
すぐ来るからさ
ようレイナ
あ…ああ
雅人！何してんだ奥つめろよ
こっち座れよ
ありがと
哲矢に電話してよ
トポポ


ズズッ
しても出ねぇんだよ…
じゃあ理由は一つしかないわね…
最低…
相手はきっと日菜子だわあのビッチ…


あんたってなんなの？
ヤンキーとかそういうの？
ヤンキー？
ガキのままごとじゃあるまいし
理由もなく殴り合う
幼稚なガキ共と一緒にするな
俺は実業家なんだ


……
何すんのよ…！
シャワー浴びたからもう一回しねえとな
ムチュッ
ムチュッ
ププッ
ムニュ
キレイに洗った後のセックスはまた一味違うだろ？


まだ水気の
残ってるうちに
ヤッちまわねえ
とな
グッグッグ
グイッ
グイッ
こっちからの
眺めもなかなか
いいぜ
!!


男共が喜びそうな体だ


お前は高く売れる

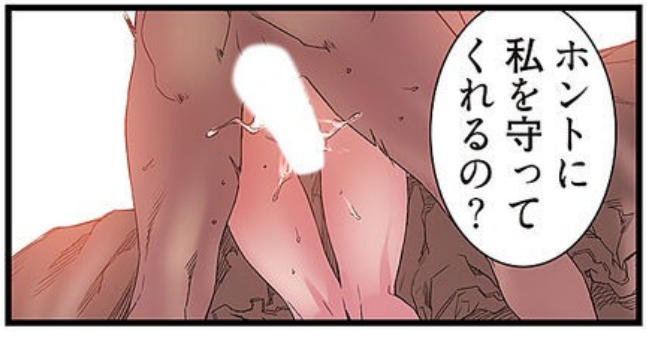

あんた…
いったい何を考えてるの？


俺はお前の事情なんか知ったこっちゃねえ

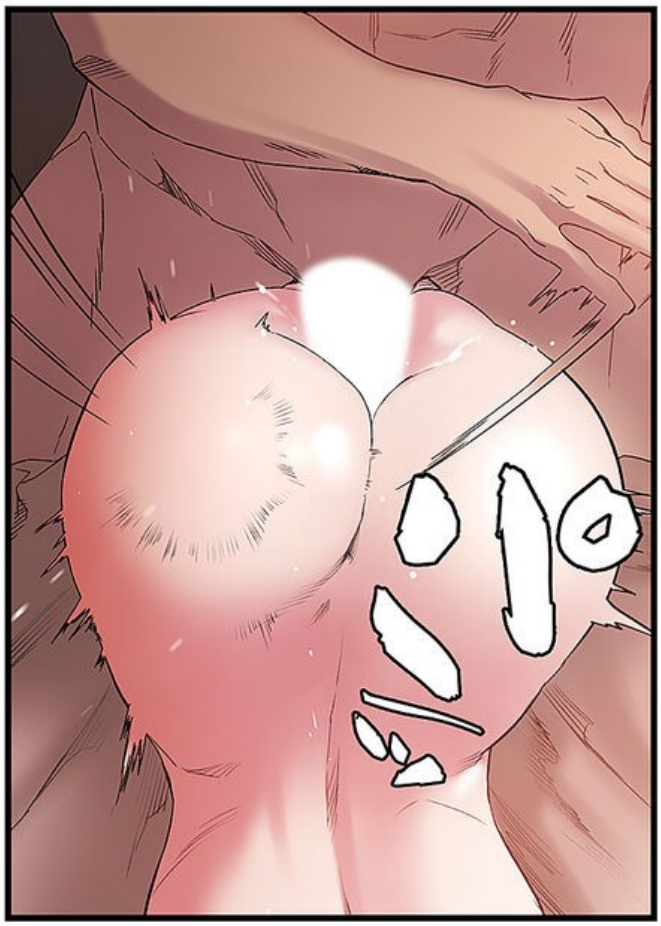

だが助けが
必要なら
俺と
一緒にいろ
俺がお前を
守ってやる
家に
住まわせ
飯を
食わせ
金を
与え
全ての
危険から
守ってやる


俺がお前の
父親になって
やるってんだ
父親だろ？
そういう存在は


ああ
お前はかなり
運がいい
本当に…
そんなことが
できるの？


ホントに
私を守って
くれるの？





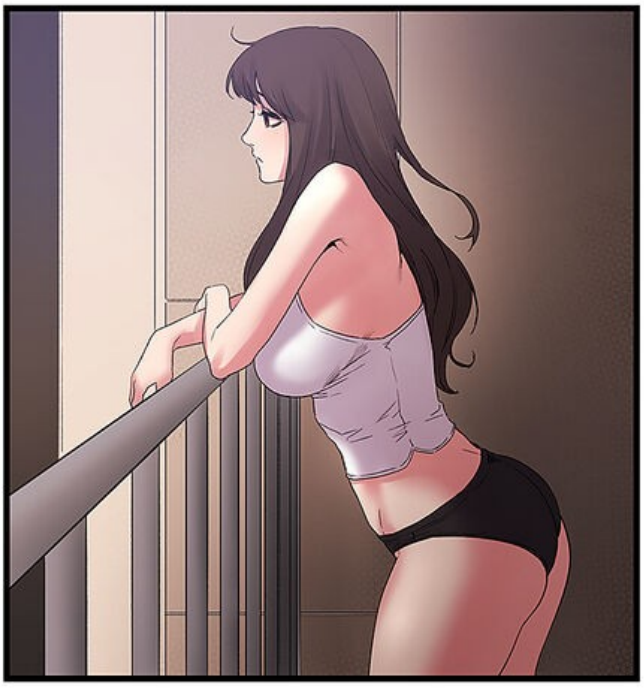

ああ
お前は
今日から
俺の娘だ



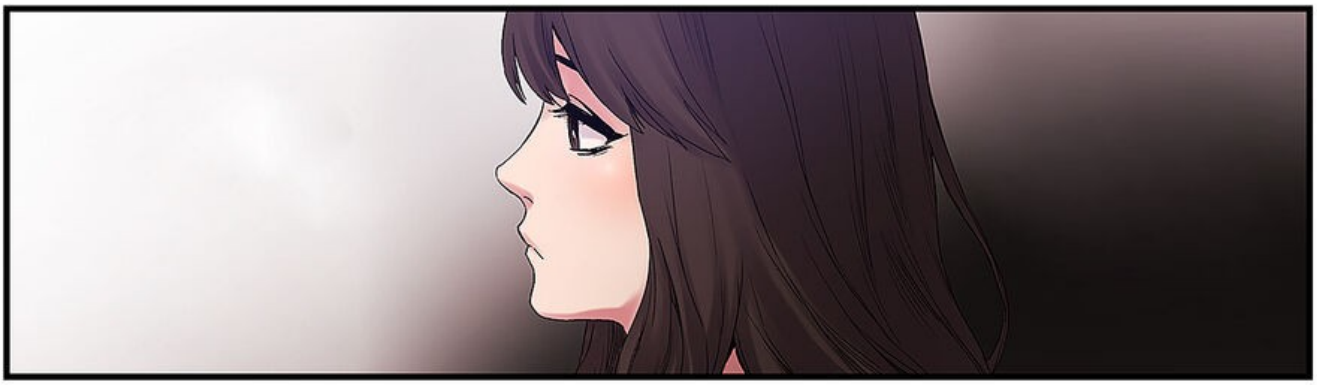






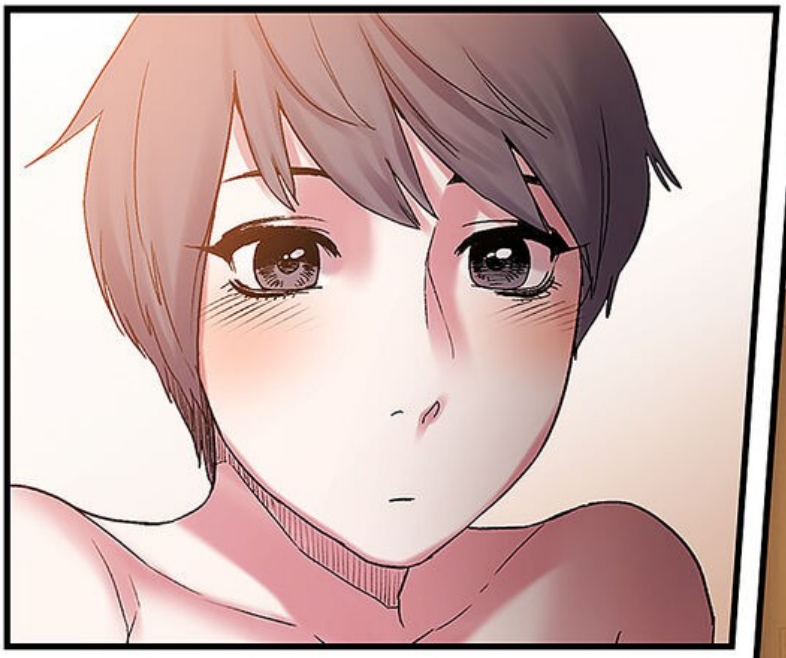


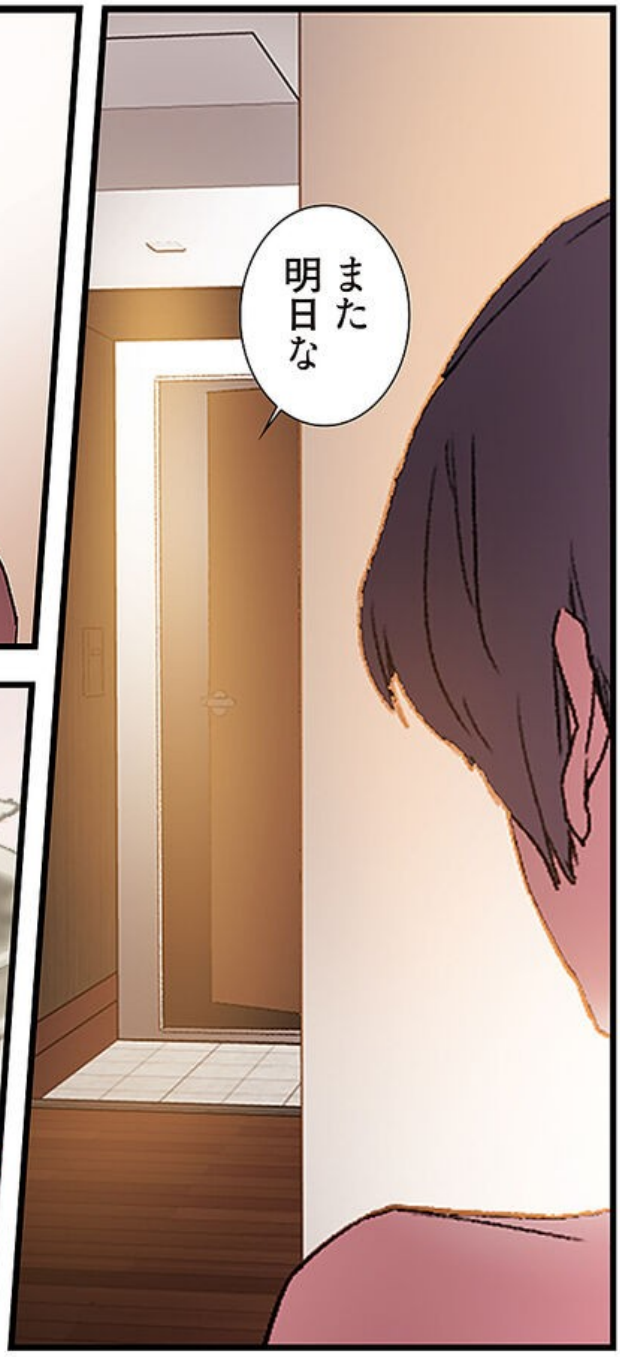


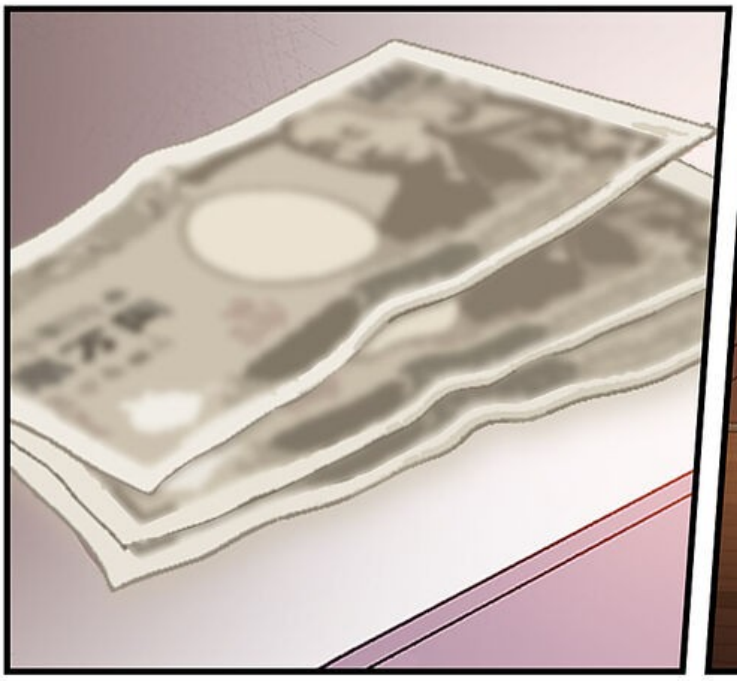



…行くの？
ああ
明日の朝
また来る
ふーん…
私が
逃げたら？
逃げる？
意味が
わからんな
逃げたいなら
逃げればいい
別にお前を
縛るつもりは
ない


出てくんなら
これで朝メシ
食ってけ
ついでに
着替えも
買え




また
明日な



# 生残賭博

# 生残賭博



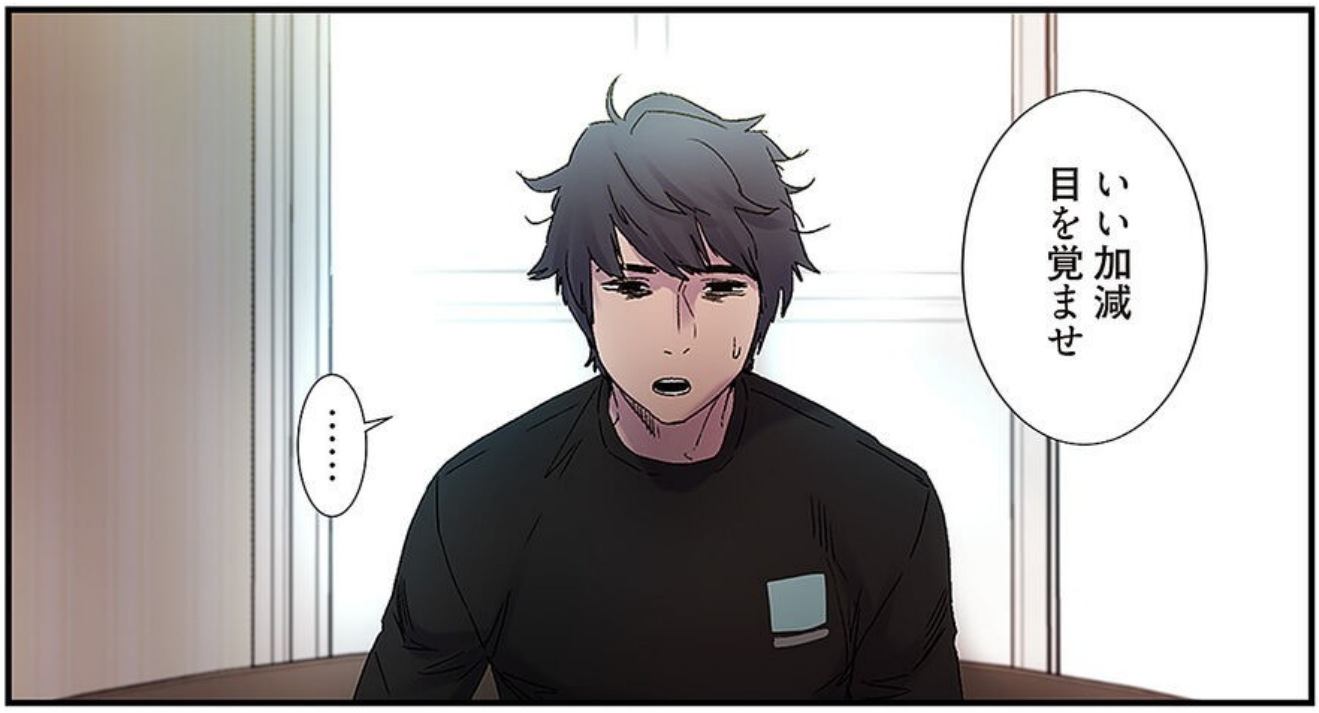

さっさと
起きろ

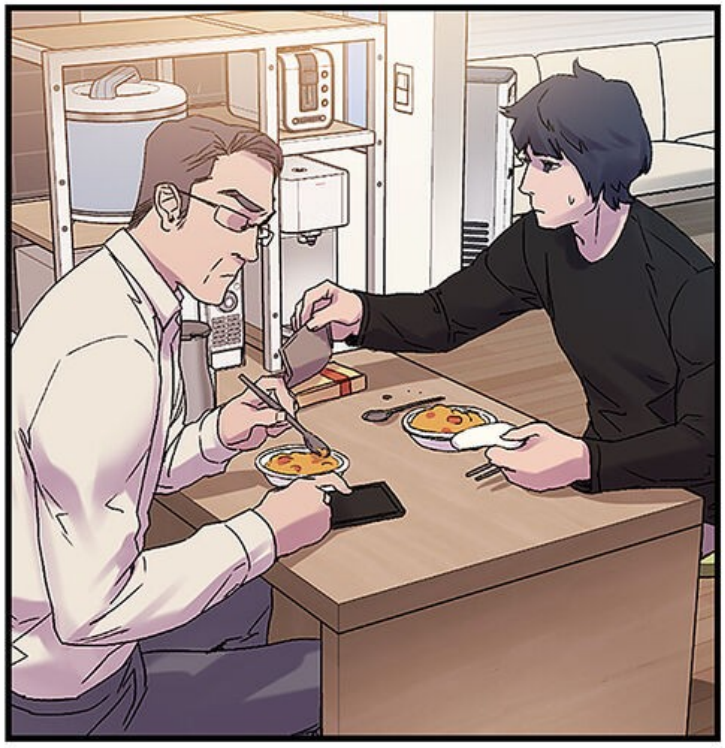

何時まで
寝てるつもりだ？
…ん

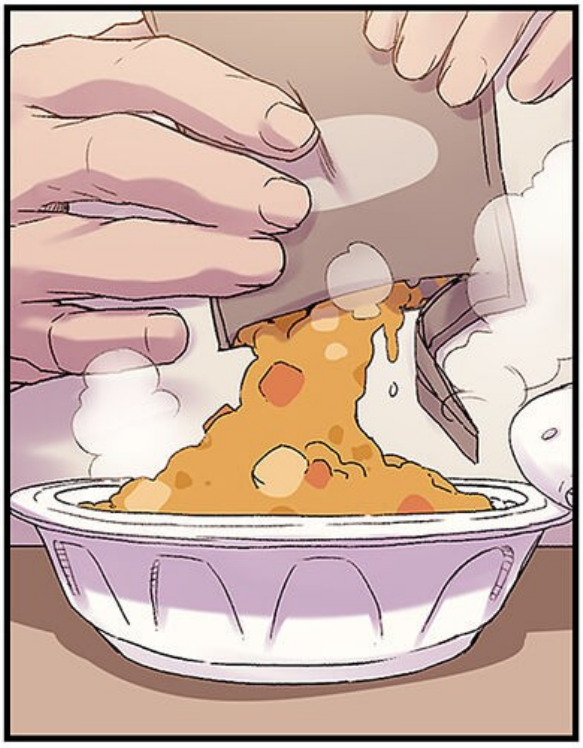

今 何時？
10時過ぎだ
早く
顔を洗って
朝食を
食べなさい


今日は
土曜日だ
はぁ？


え!?
父さん
会社は？


いい加減
目を覚ませ
……



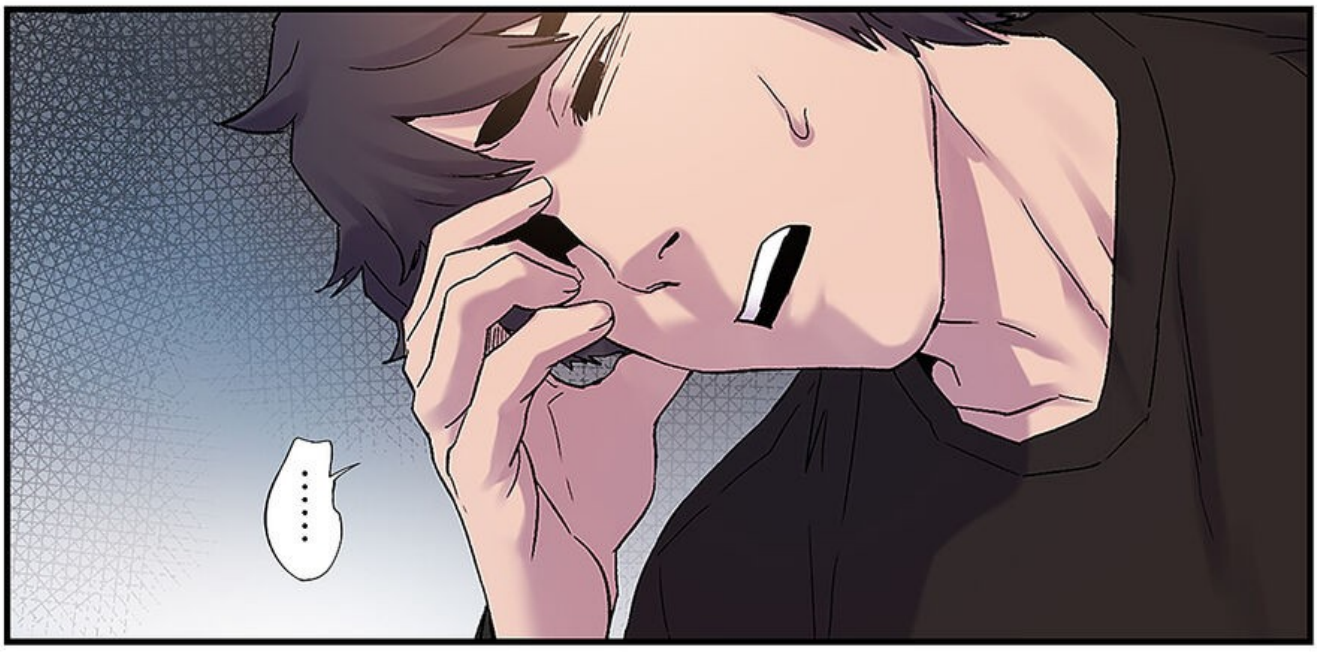


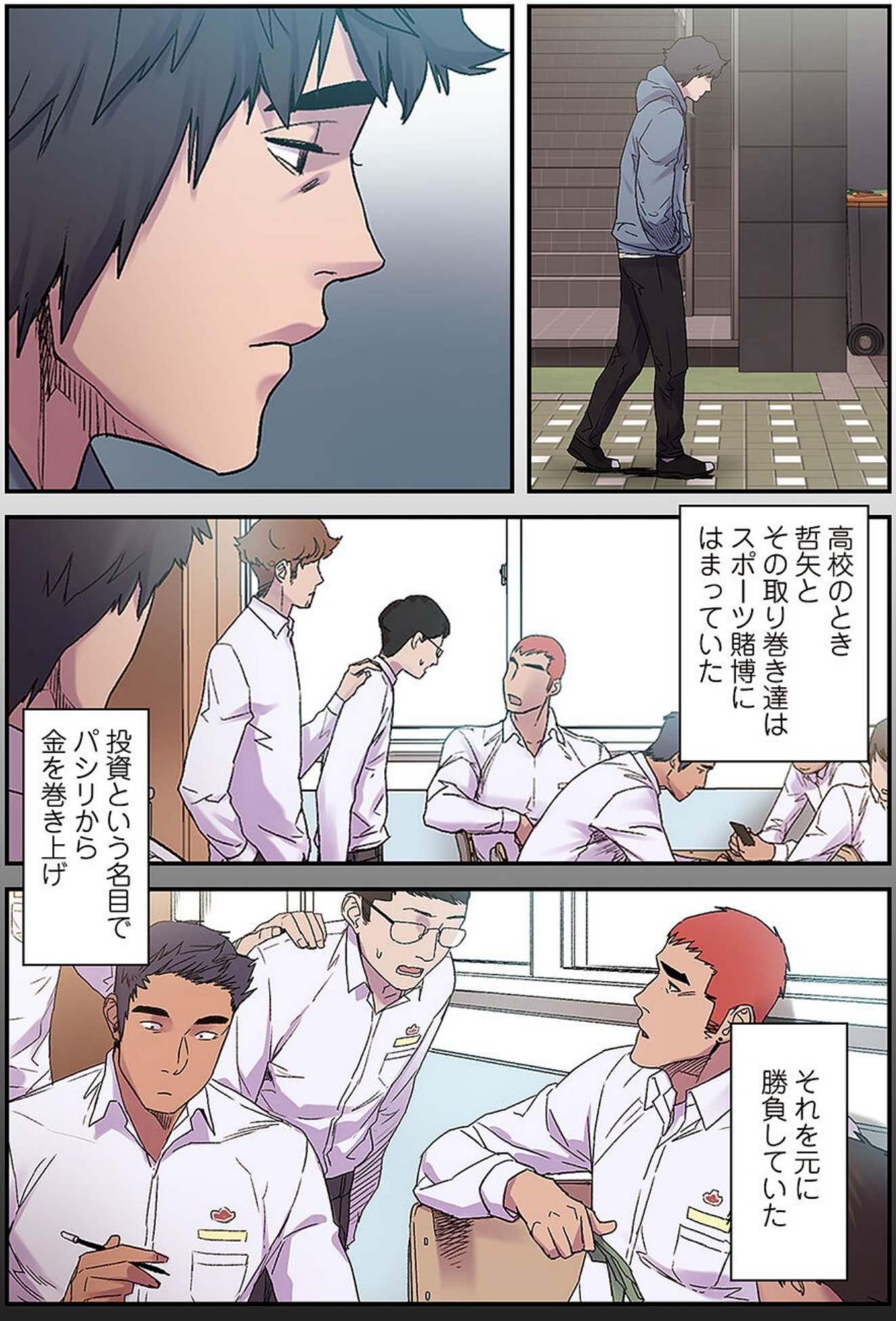

なんだ？
あの…
父さん…
その…
5万…
貸してもらえ
ないかな？


その金は
何に使うんだ？
あ…その

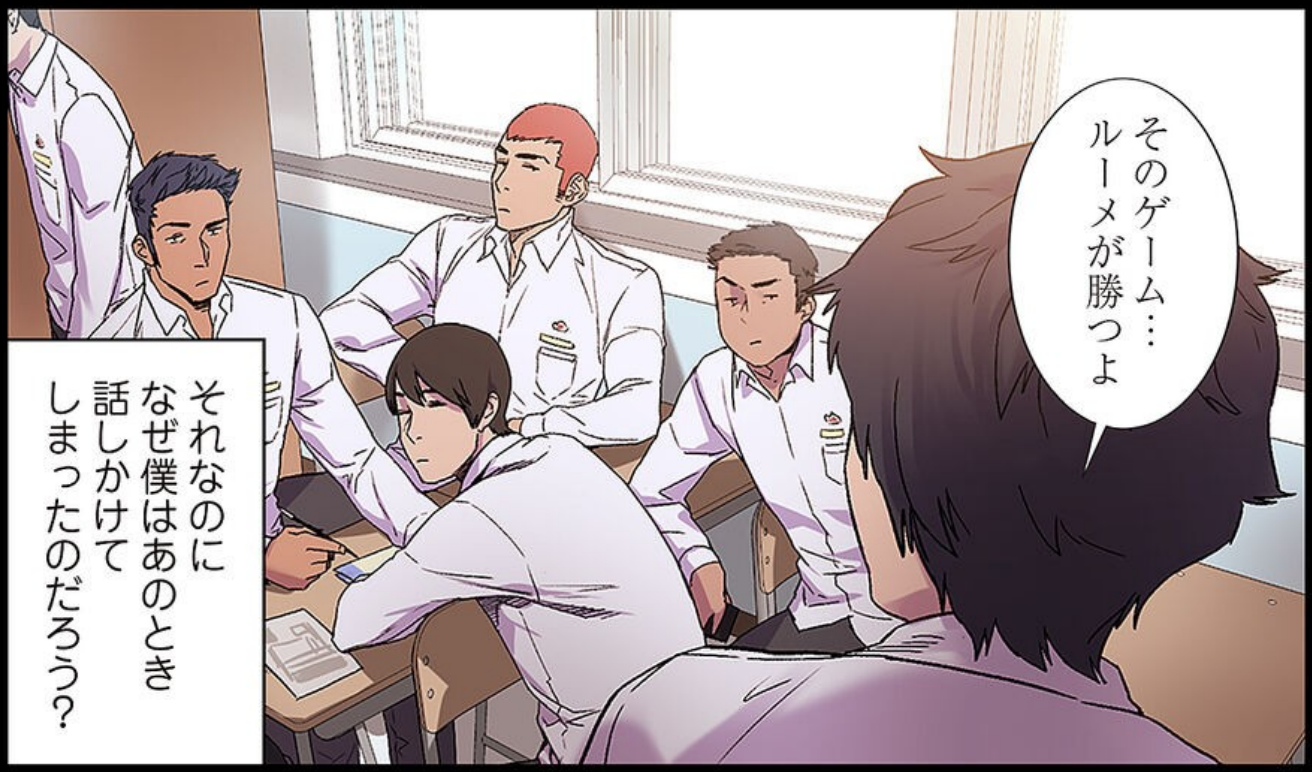

何も聞かずに
貸してもらったら
ダメかな？


金の貸し借りに
理由が無い
わけがない
理由が
言えないのなら
一円も出さん


……


高校のとき
哲矢と
その取り巻き達は
スポーツ賭博に
はまっていた
投資という名目で
パシリから
金を巻き上げ
それを元に
勝負していた


絶対パレハが勝つに決まってるよ
おいおい今まで連戦連勝なのにルーメなんかに負けるかよ
ルーメは弱小チームだろ今時そんなことも知らねえアホなんているのか？ハンデ勝ちでいっとけ
けどよもしもってこともあるだろハンデ無しも一応賭けとこうぜ
もちろん賭けに負けてもパシリに元金が返されることなどない
引き分けは絶対無い勝ちでいいって
そんな難しく考えるなよハンデ勝ちでいっとけハンデ勝ち
むしろ再投資だと言いさらに多くの金をむしり取っていく


そのゲーム…
ルーメが勝つよ
それなのに
なぜ僕はあのとき
話しかけて
しまったのだろう?


は…?
なんだよ?
何ヘタレが
口挟んで
んだよ!?

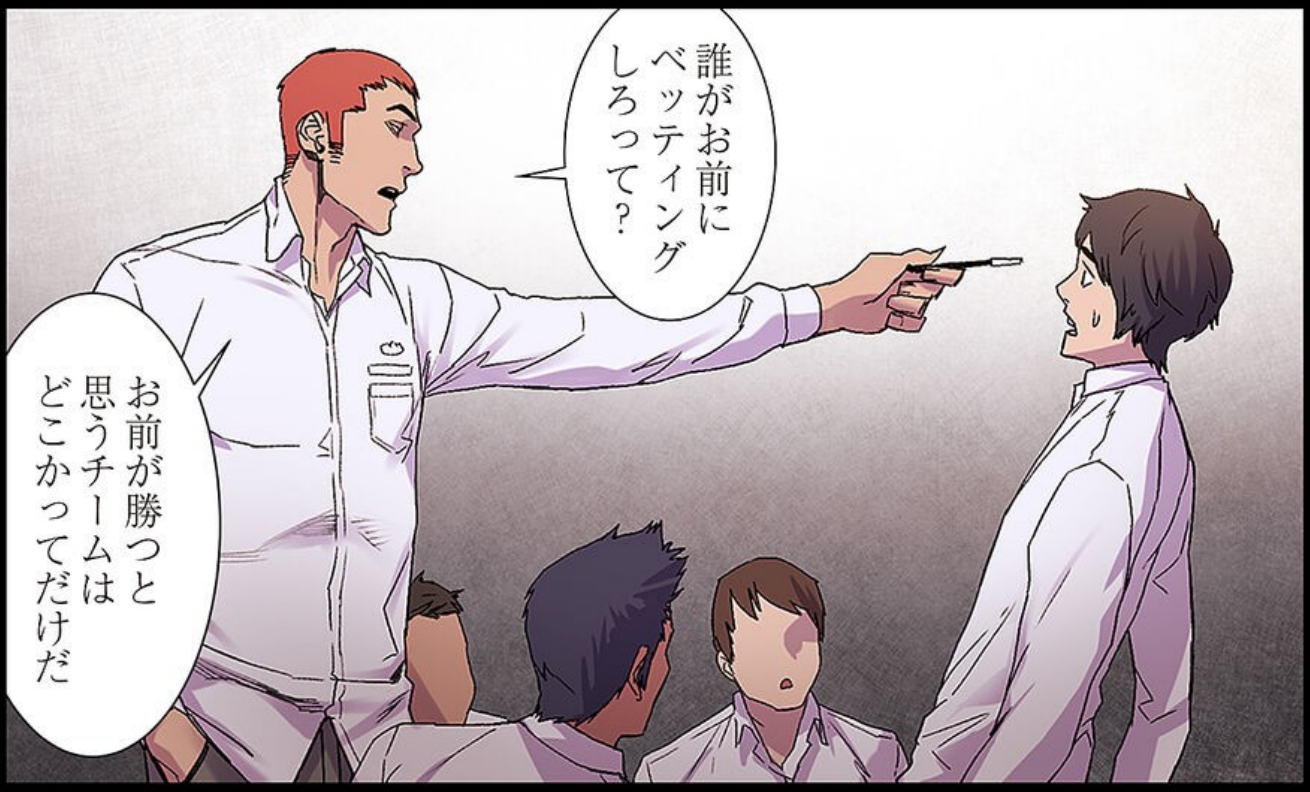

お前
サッカー
詳しいのか?
その一言によって
今までとは
全く別の方向に
僕の人生は
転がり始めた

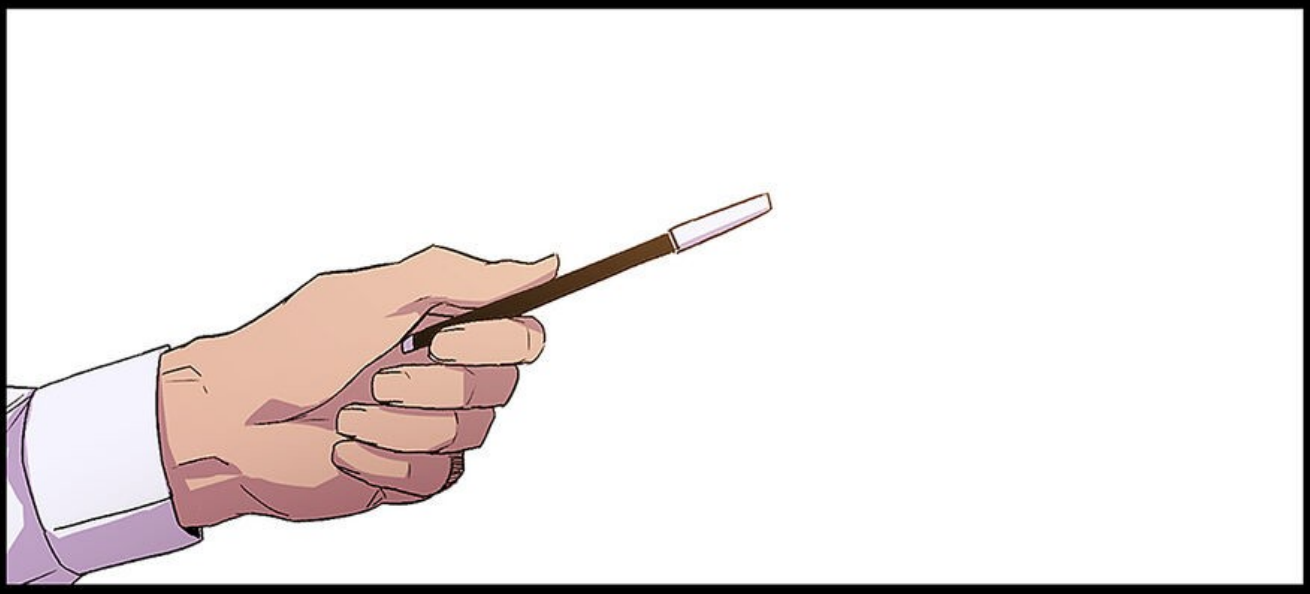

あうん…
前からよく
見てたんだ…
大きい試合は
ほとんど全部…

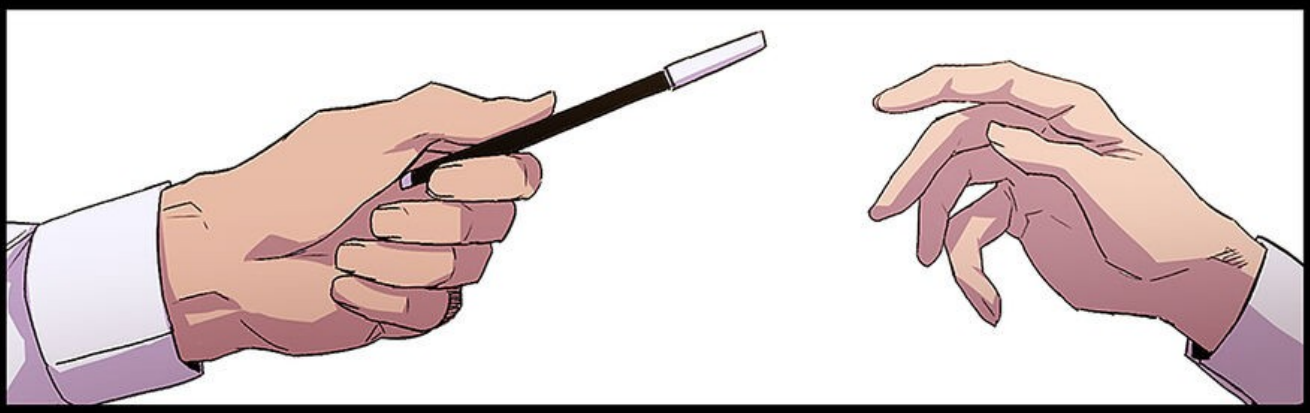

なんでルーメが
勝つのか
説明してみろ
あ…
うん…


パレハは今
連戦連勝中だけど
選手たちの疲労は
ピークの状態
なんだ
この前のリーグ戦も
主力のリッシが
フルタイムで出てたし
サビエが退場して
ミッドフィールダーが
手薄な状況で…
主力選手のコンディションも
最高といえないとなると―
準備万端なルーメに
かなりの得点差で
負ける可能性が高い
……


それじゃあ今回お前が勝つと思う試合をマークしてみろ
ぼ…僕はやらないよ…高校生のスポーツ賭博は禁止されてるから…
僕はただ
サッカーが好きで見てるだけで…


誰がお前にベッティングしろって？
お前が勝つと思うチームはどこかってだけだ

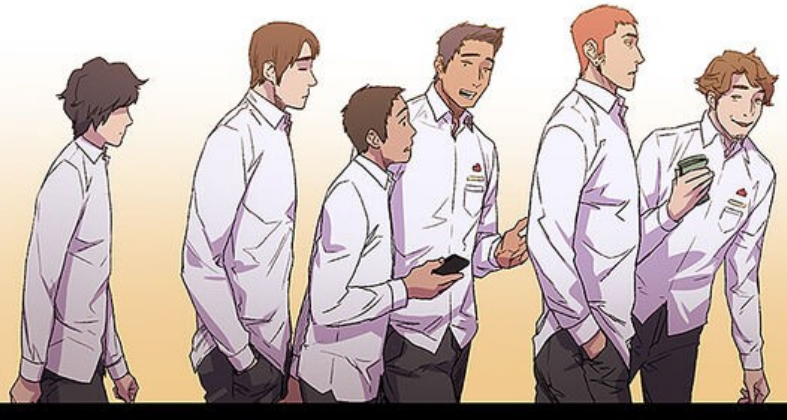




その日
僕が選んだ
ゲームは

全て的中し
哲矢は何十万もの
大金を手に入れた

それから
僕自身も
知らない間に



僕は哲矢の
取り巻きの
ひとりになった

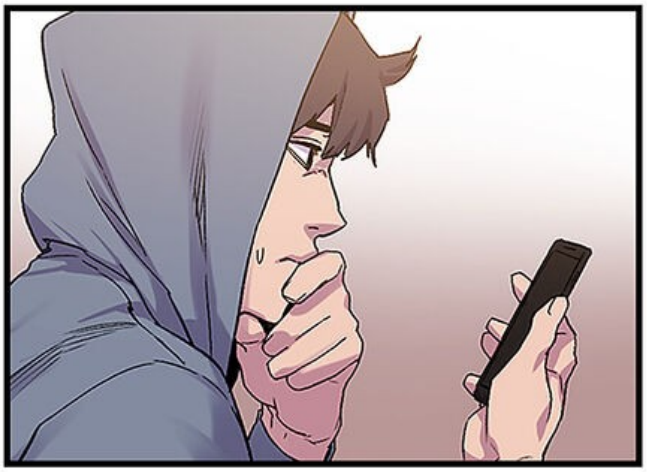

大学受験を諦め
代わりに
スポーツ
ベッティングの
勉強を始める
ことになって
高校を卒業した今も
まだ僕は哲矢の
取り巻きのひとりだ
僕は鉄の鎖で
引きずられる
奴隷であり
銃を
向けられた
捕虜であり
蜘蛛の巣に
かかった虫だ


ピンポーン
ガチャ
へえ…
逃げなかっ
たんだな？

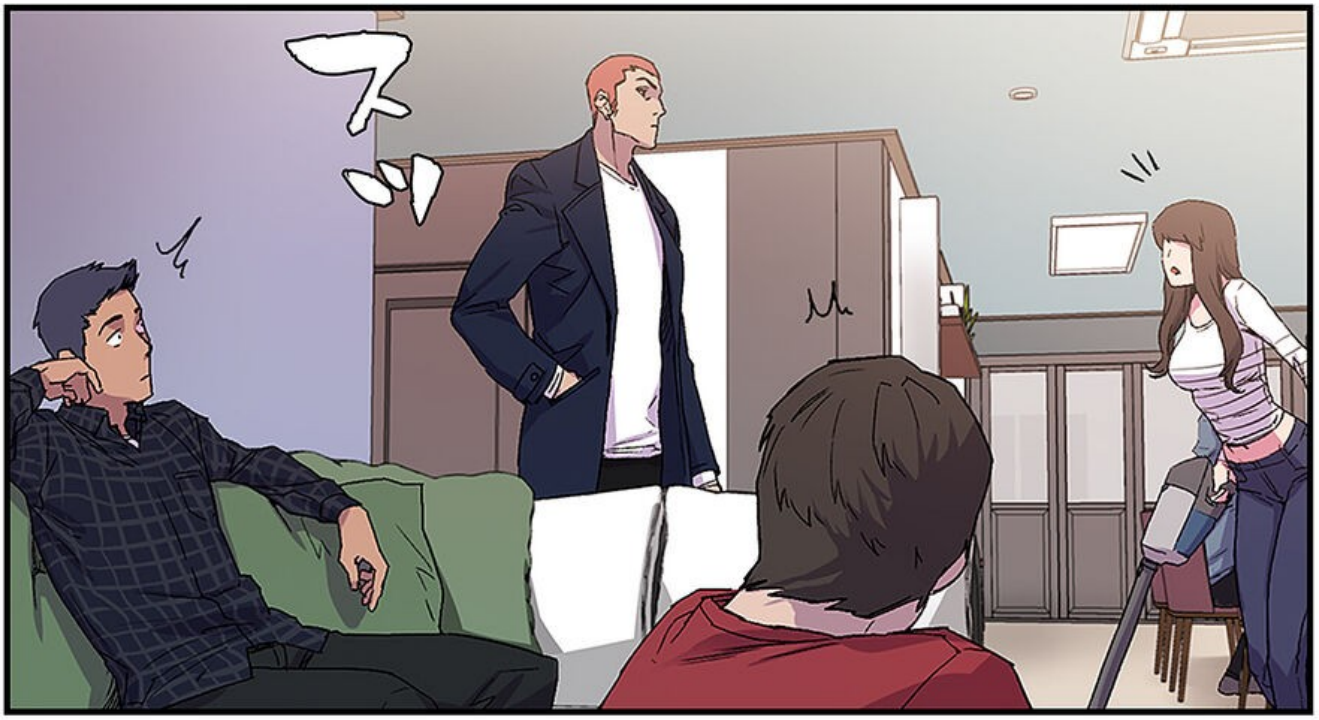

そうよ
いつでも
逃げられるしね
あんたを信じて
ついてくことに
するわ
オーケー
そりゃ
よかった
それじゃ
朝だし
軽く後ろから
ヤるか？
え？
あっち向いて
ケツ出せ
……

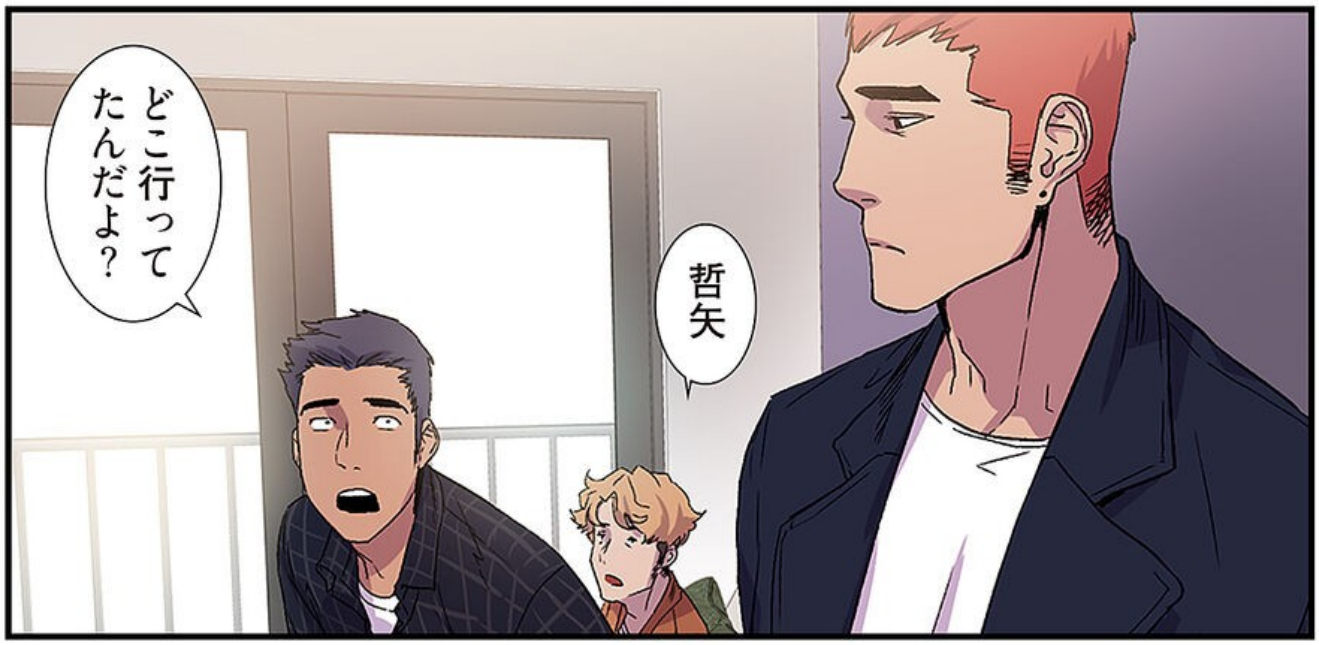

私がここまでするぐらい
あんたが価値ある人間なことを願ってるわ
オーケーそう考えていい



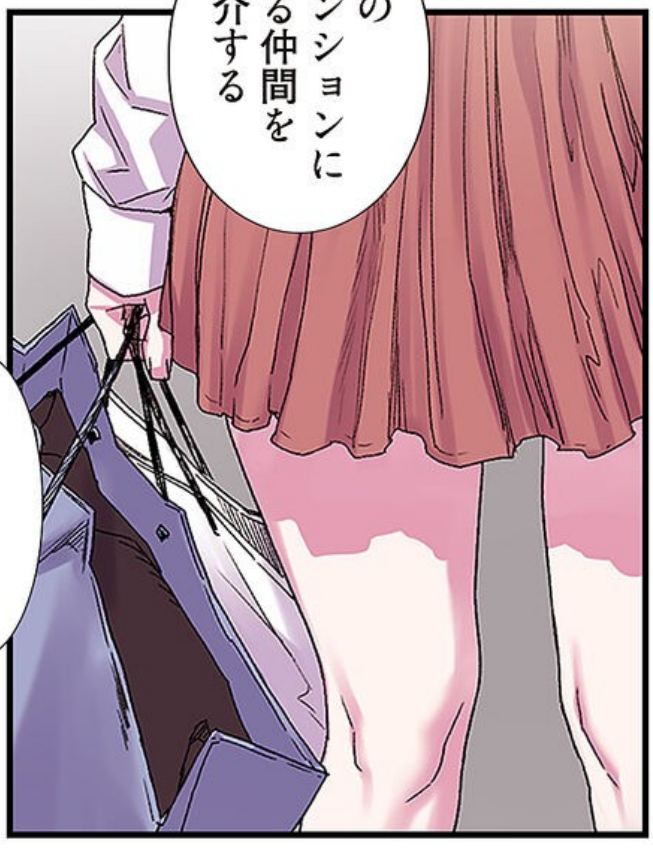






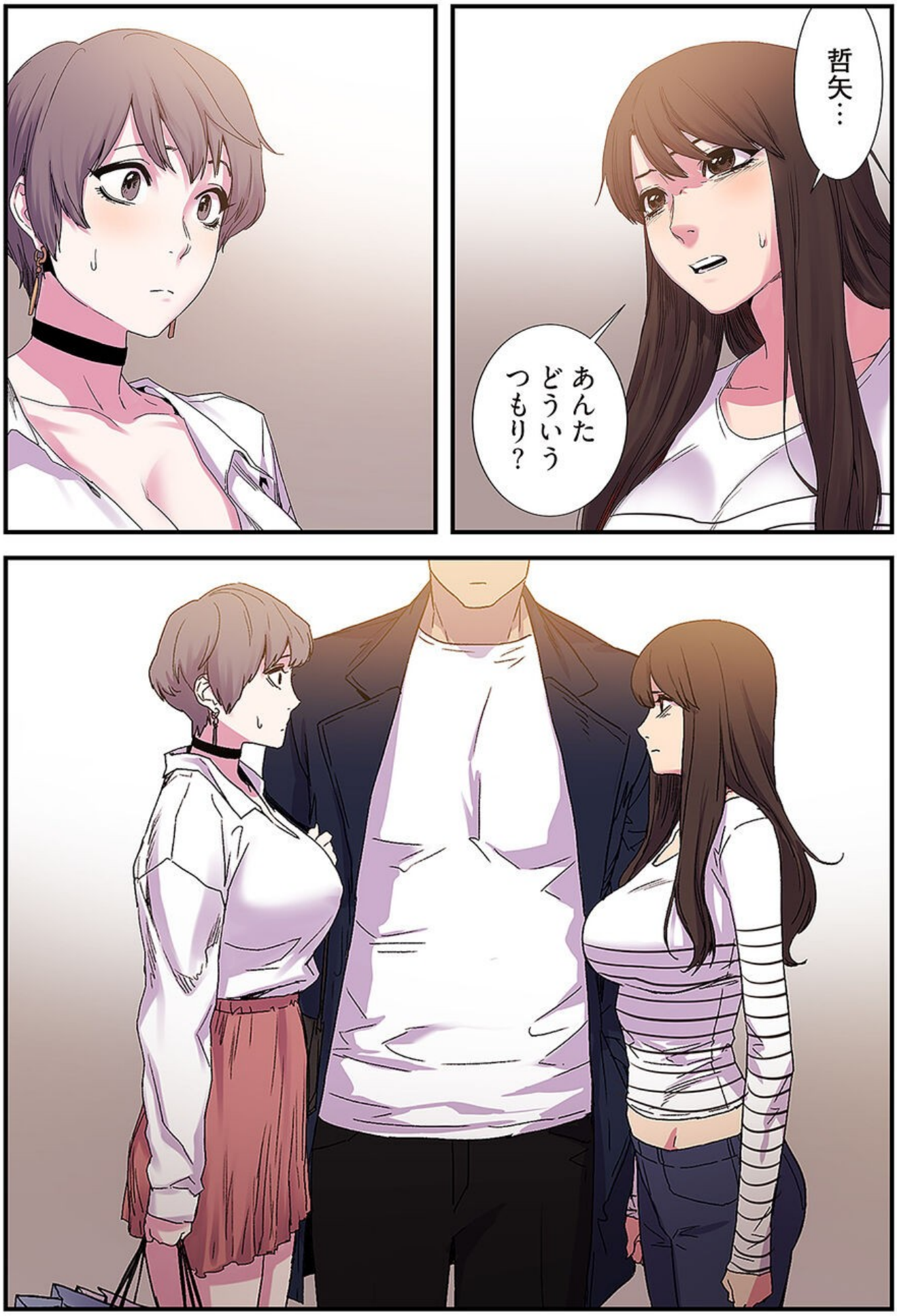

どこ行ってたんだよ？
哲矢


今日からこのマンションに入る仲間を紹介する


こんにちは


私 理香

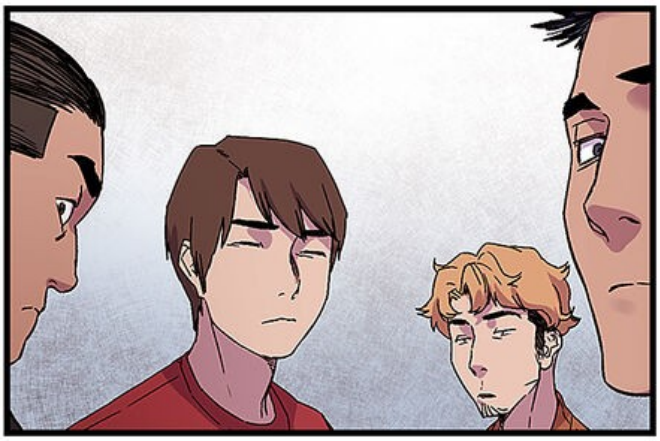

…？
…!!
ガラ
ゾゾゾゾゾ!!


哲矢…
あんた
どういう
つもり？

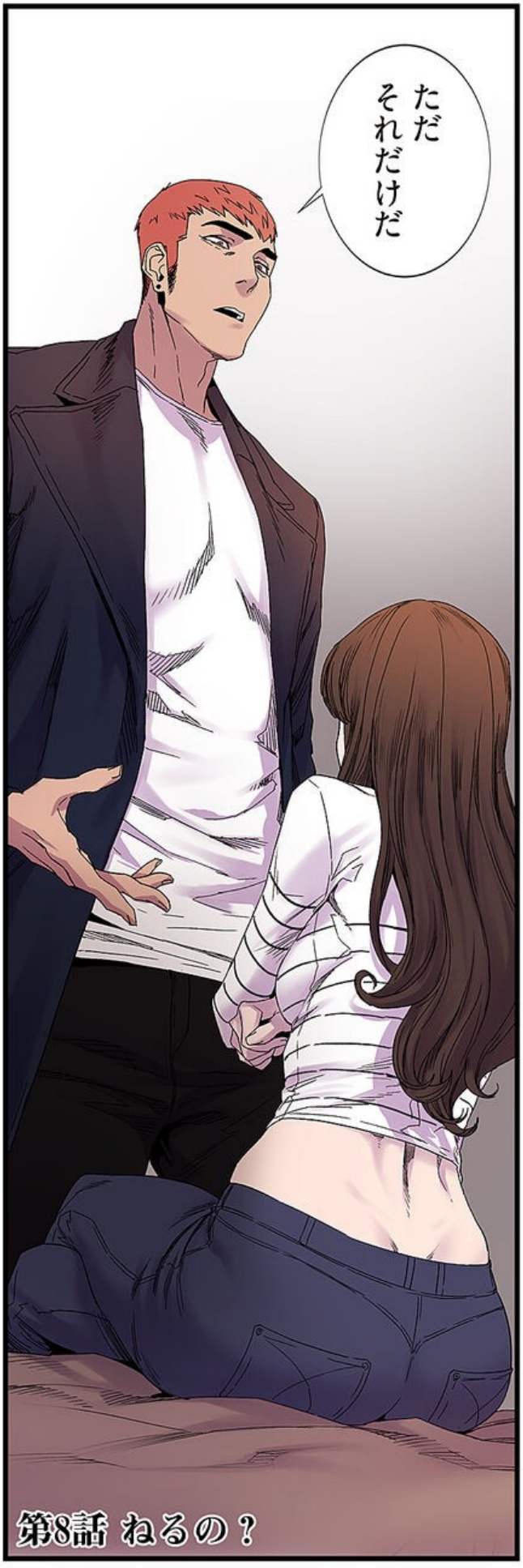
# 生残賭博

# 生残賭博

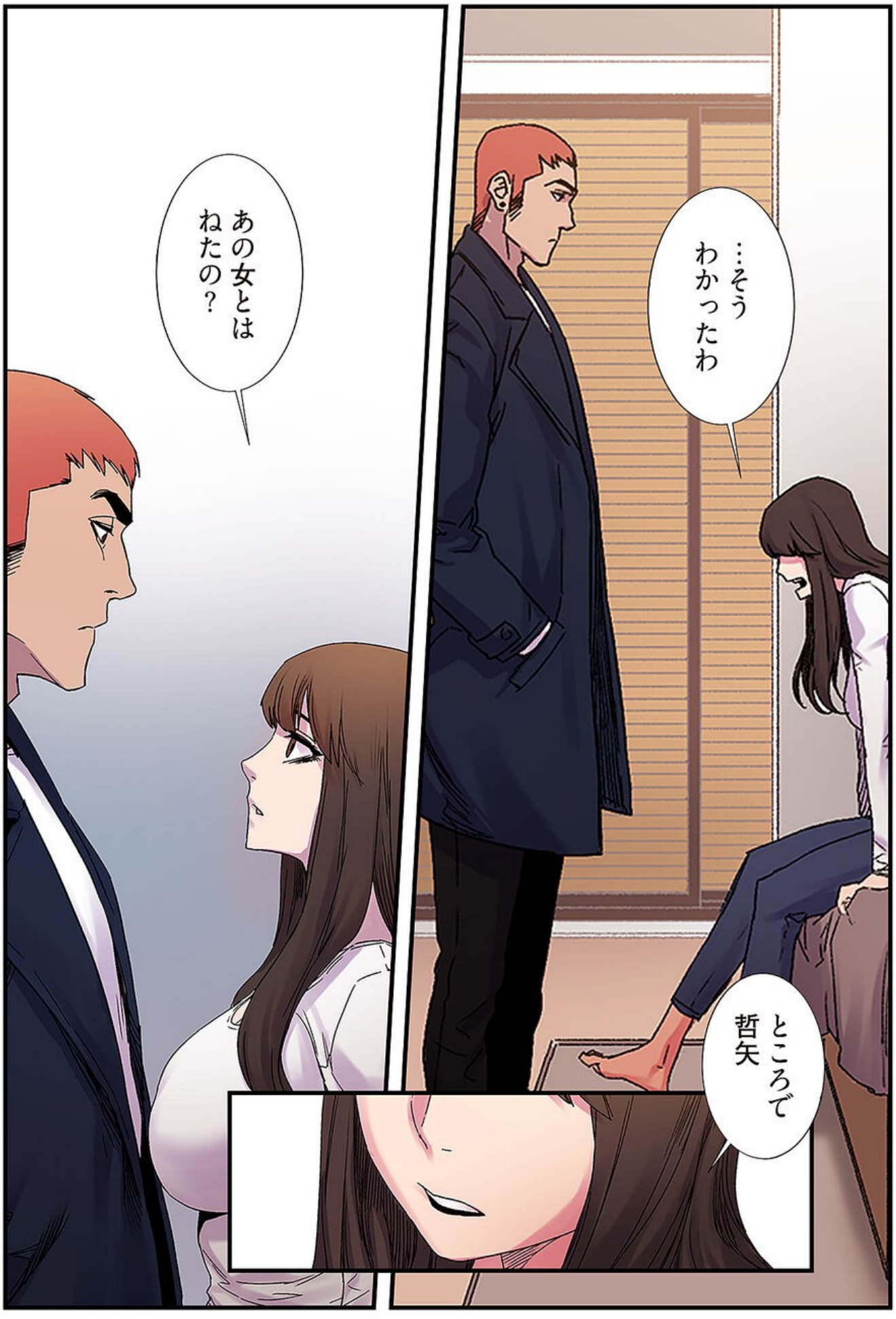
お前が
口出しする
ことじゃない

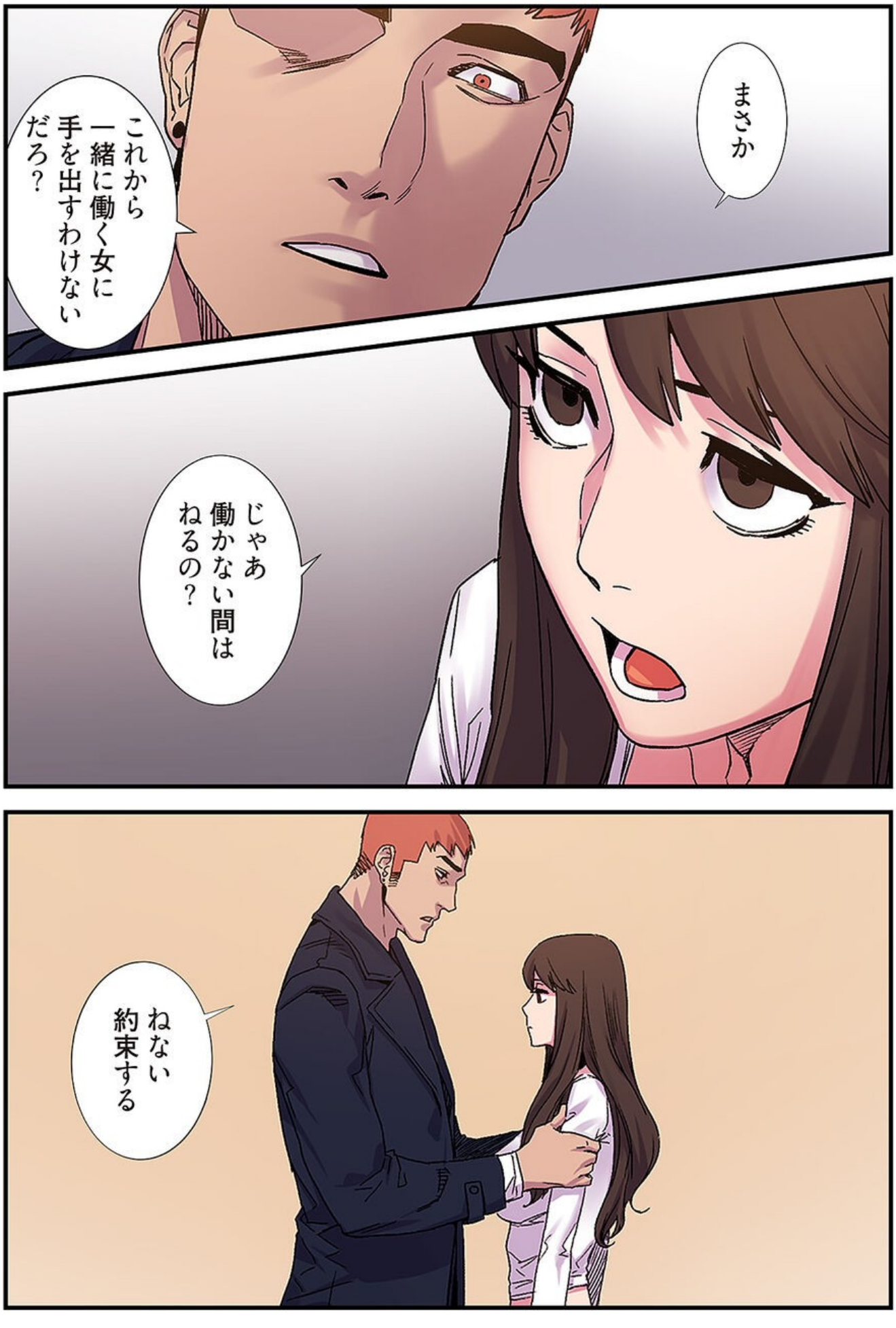




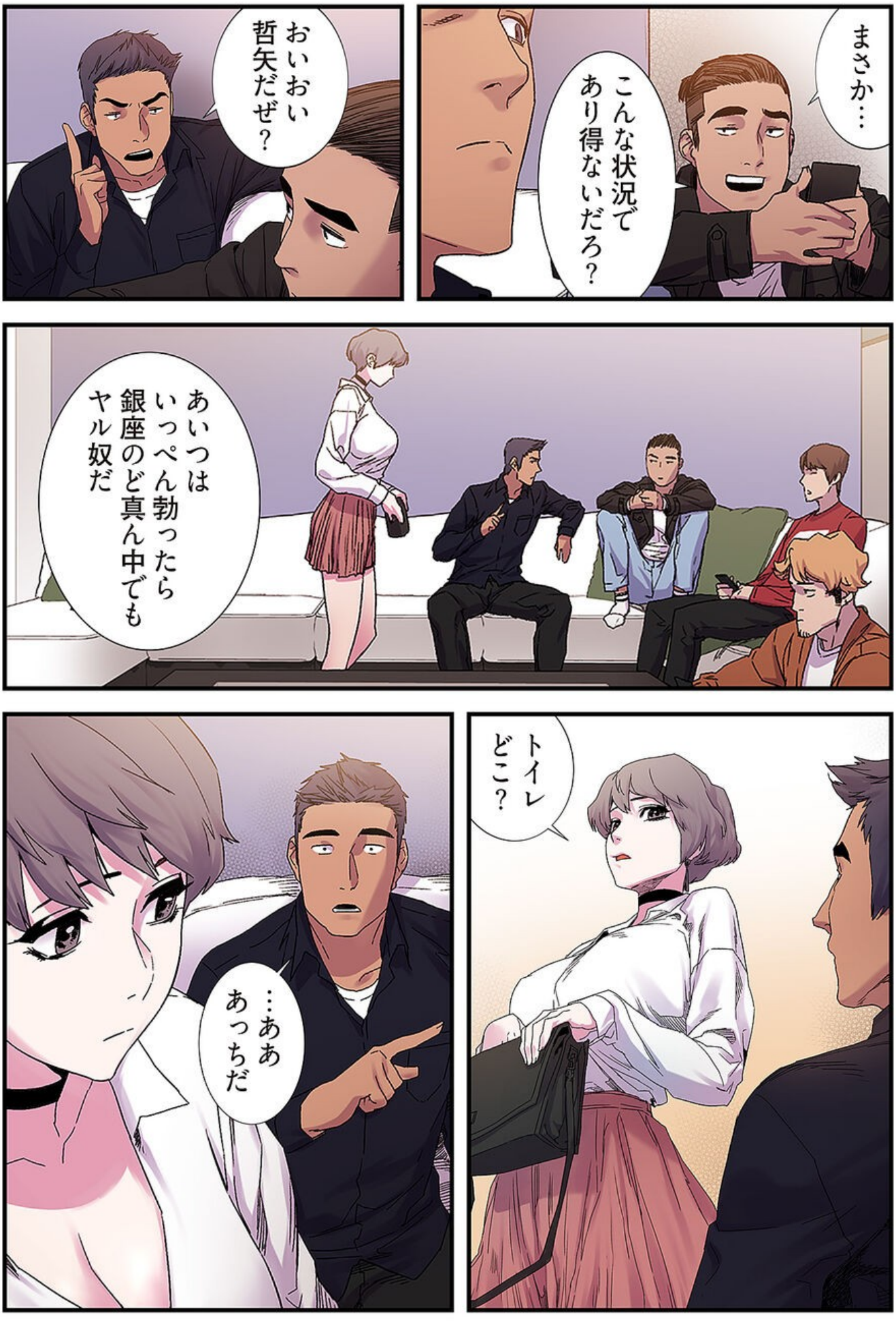




前から話してただろ
俺はビジネスをやる
今は汚い仕事だろうがキレイな仕事だろうが選べる余裕はない
なんだってやってやる
日菜子
お前にそれを止める権利はない

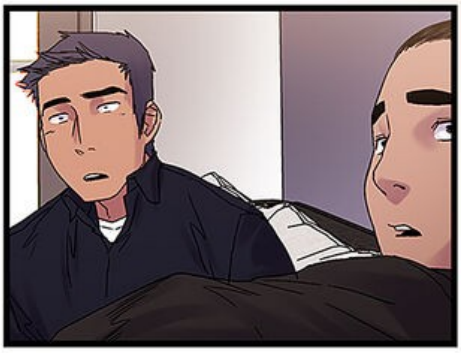

…そう
わかったわ
ところで
哲矢
あの女とは
ねたの？

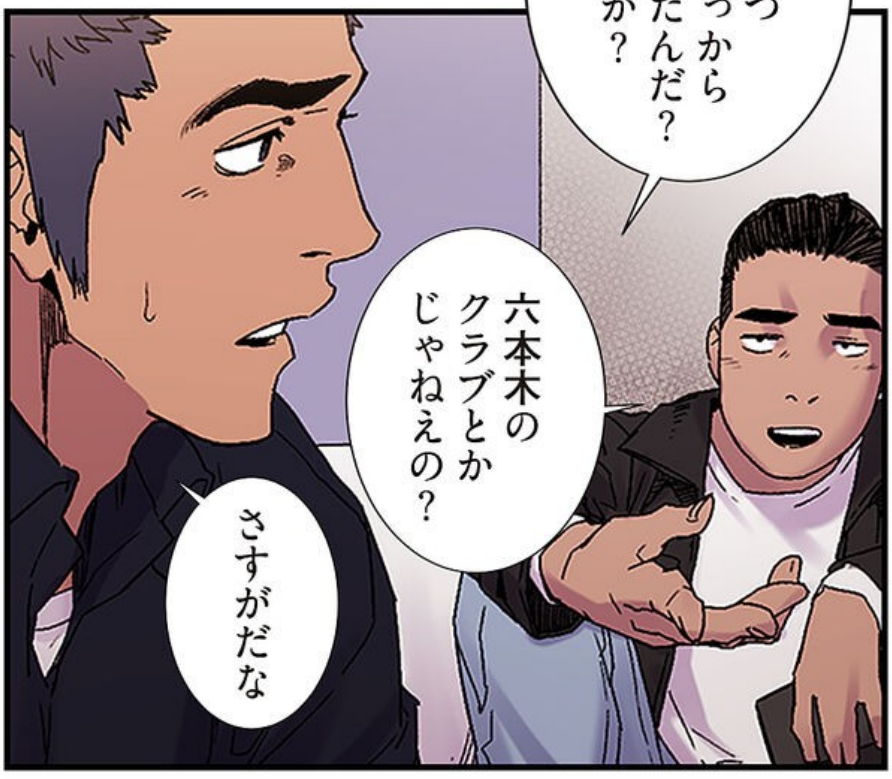

まさか
これから一緒に働く女に手を出すわけないだろ？
じゃあ働かない間はねるの？
ねない約束する


哲矢
遅いな
日菜子と
話してるときは
いつもだろ
なだめるついでに
一発ヤッてたり
してな…


まさか…
こんな状況で
あり得ないだろ？
おいおい
哲矢だぜ？
あいつは
いっぺん勃ったら
銀座のど真ん中でも
ヤル奴だ
トイレ
どこ？
…ああ
あっちだ






哲矢のやつ
あの女どっから
とってきたんだ？
デリヘルか？
六本木の
クラブとか
じゃねえの？
さすがだな


はあ…
それよか
やべえな…
めっちゃ
そそられん
だけど
スッ


失礼
……
ちゃんと
水を流す音を
聞いてから入った
文句ないだろ？
何よ
あんた…
ちょっとな
挨拶でも
しようかと思って
俺はここの
ナンバー2
なんでね
ナンバー2？
子供ね


子供…？
子供の力を
見せてやろうか？
放して
私に変なことしたら
あんたたちのボス
が
怒るわよ？


関係ねぇよ
どうせ後で
ヤラせてくれ
るんだろ？
先にしたって
減るもん
じゃねえ
俺のムスコが
ヤバいんだよ
…そうなの？
じゃあ
さっさとやって


そうだよ
そうこなくちゃ


このビッチ…


なんなのよ
あいつ…！
最悪…
!!
うっ…
てめえ
この…
クソアマが


キャッ！
ぐっ
放して!!


ガシーン
放しなさいよ!!
死ね!!
死ね
この野郎!!


お前…
自分が何したか
わかってんのか？
覚えとけ…
これから俺がお前を
1日1回犯してやる
はあ
はあ

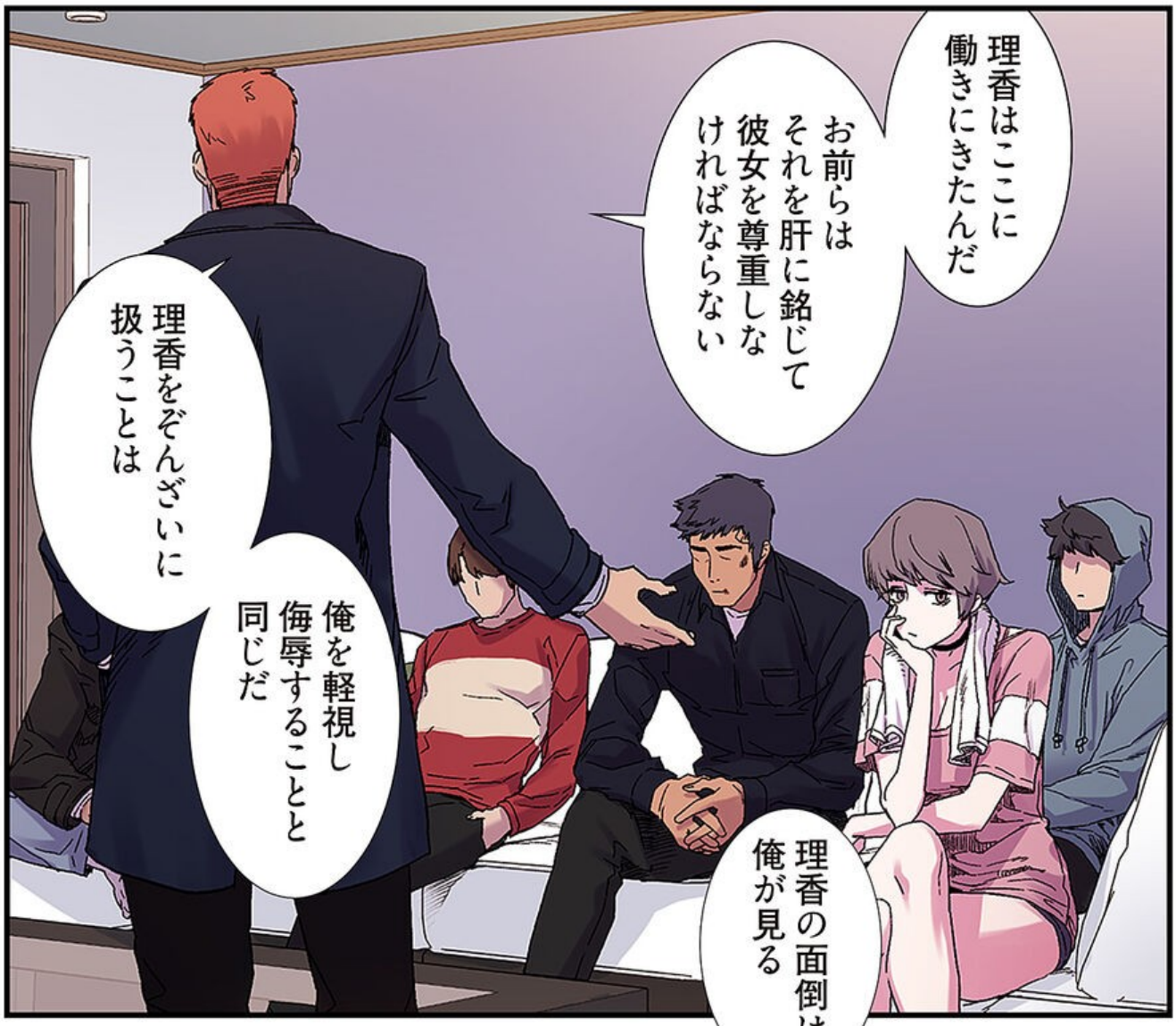

パパ…
私をこんな目に遭わせるために連れてきたの？
パパ？
ガ
この…
え…
クソが…


はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
父親？家族？
笑わせないでよ

# 生残賭博

# 生残賭博

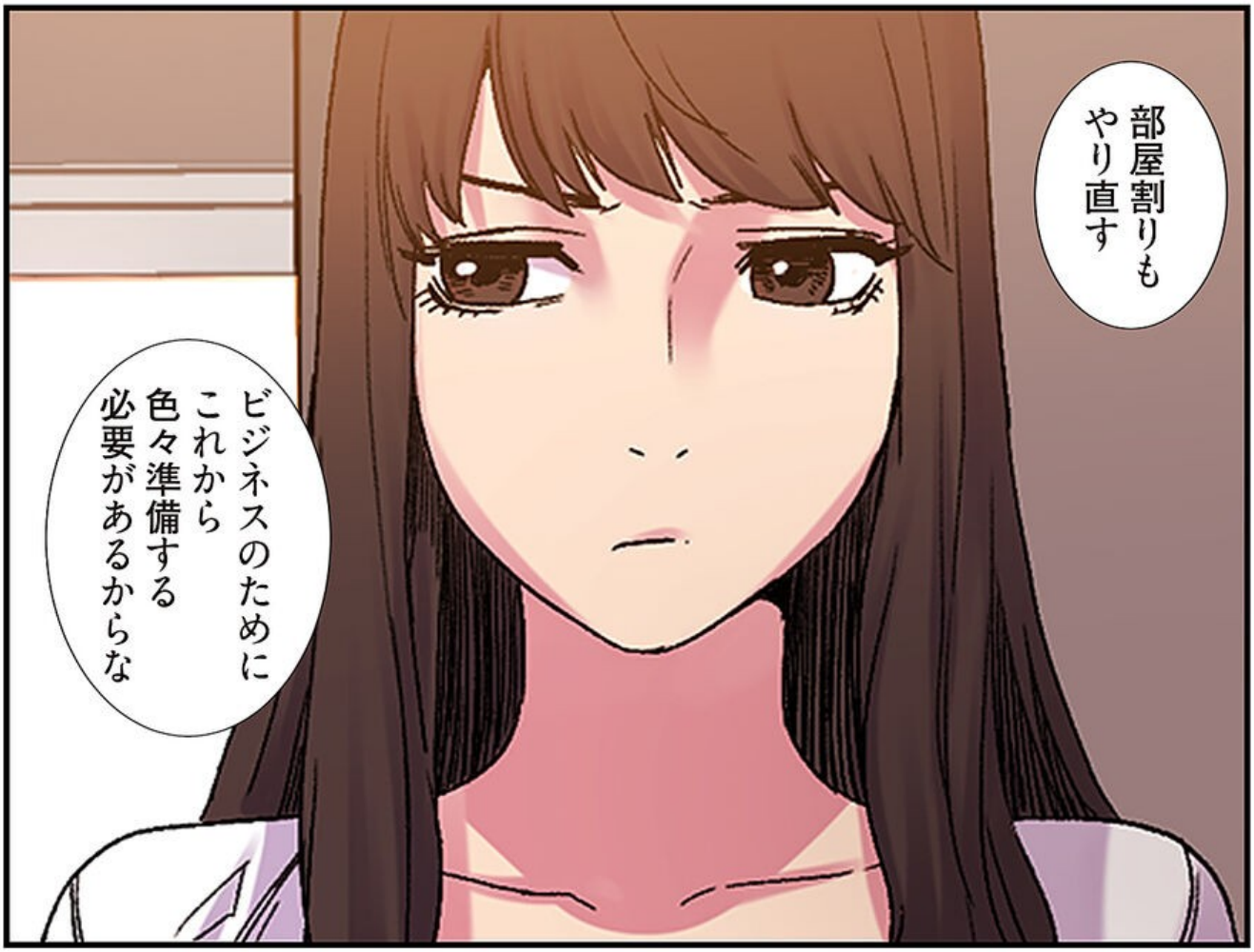

達夫
お前は
俺の一番の
親友だろ？
なんで
俺をがっかり
させる？
働きにきた女に
手を出すなんて
どういうつもりだ？
これはビジネス
なんだぞ？
悪かった
俺のミスだ
二度と
するなよ


理香はここに
働きにきたんだ
お前らは
それを肝に銘じて
彼女を尊重しな
ければならない
理香をぞんざいに
扱うことは
俺を軽視し
侮辱することと
同じだ


理香の面倒は
俺が見る
そう約束した
それを俺は何より
優先するつもりだ


頼む
俺の口から二度と
同じことを
言わせないでほしい


私のことは
理香さんって
呼ぶように
してよね
それから
理香は
俺たちより年上だ
相応の対応を
するように

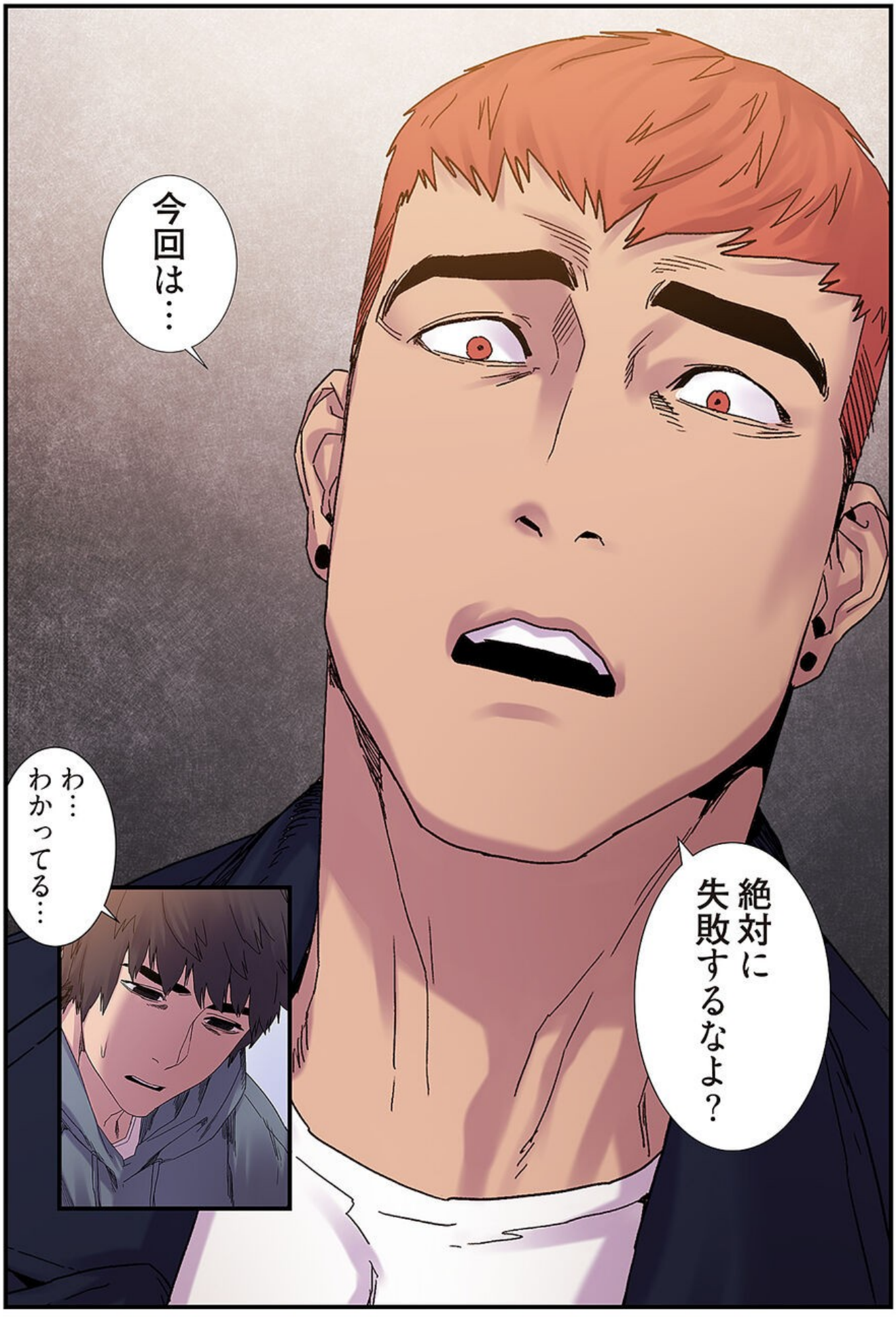

部屋割りも
やり直す
ビジネスのために
これから
色々準備する
必要があるからな


俺たちは
もう大人だ
遊びじゃない
計画的に
ビジネスを
始めよう
それから
賢司
お前はちょっと
書斎にこい

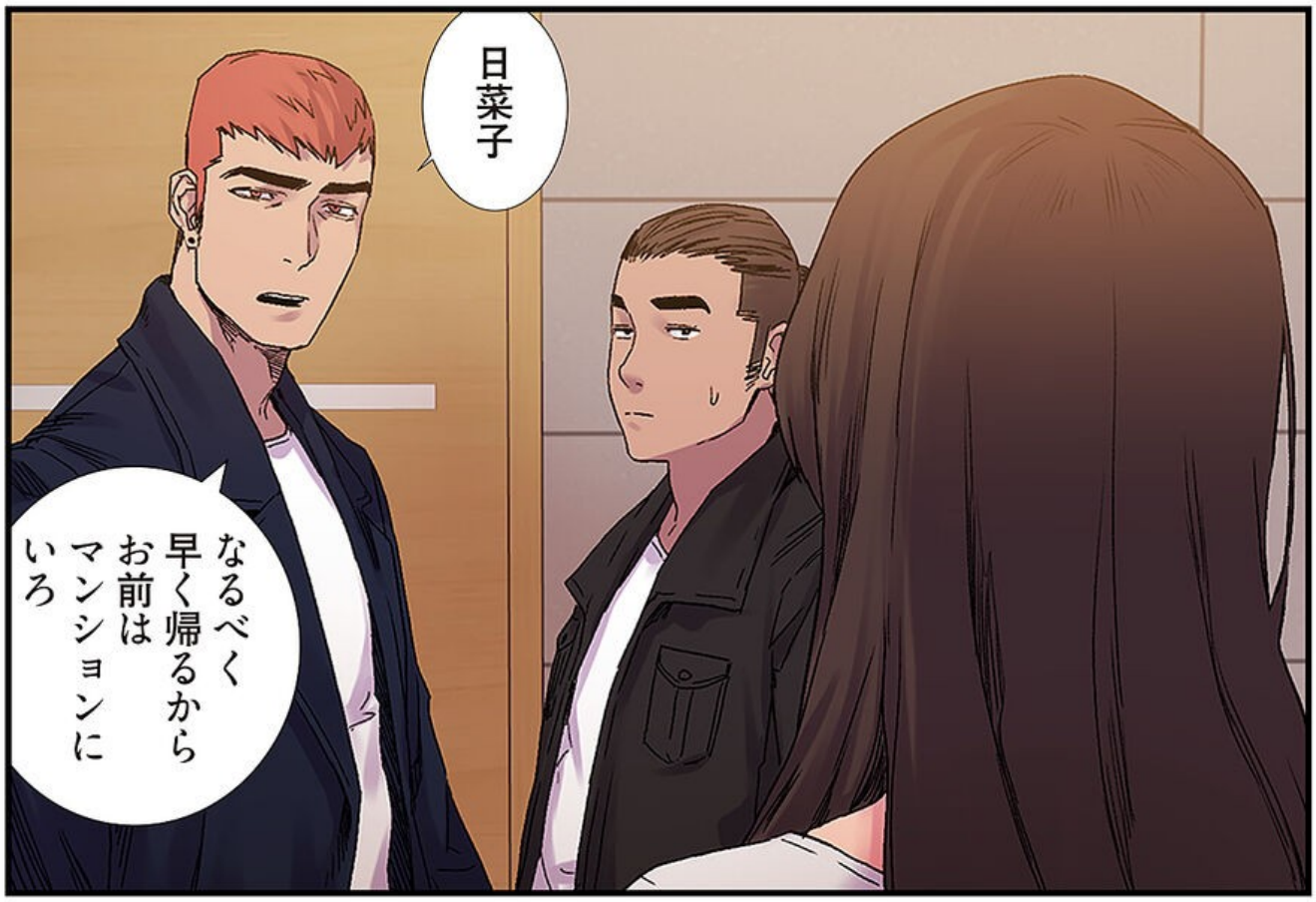

ベッティングが
できなかっただと？
う…うん
昨日すごく疲れてて
そのまま寝ちゃって…

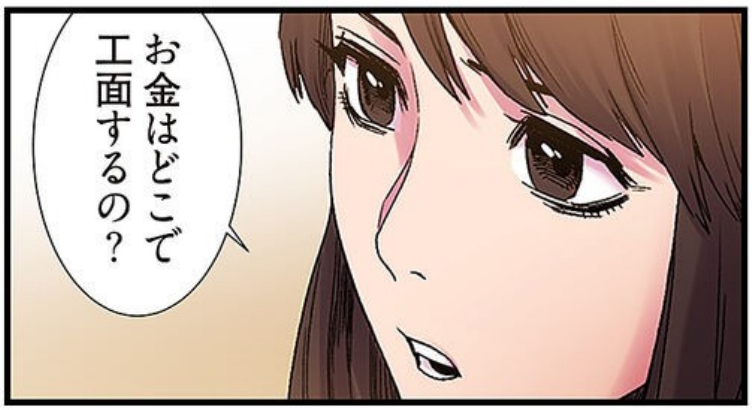

賢司 お前まで
どうしちまったんだよ？
お前が失敗した時
俺が文句を言ったことがあるか？
一度でも殴ったことあるか？
よりによって
金が一番必要な
この時期に
何をやってんだ？
できなかっただと？
寝てて？


ご…
ごめん…
二度と
しないよ
資金は
いくらある？
あ…
えっと
今
5万かな
例のマーチン
ゲール法の
応用でいくん
だろ？
え…
あ…うん
ほら
追加で
5万だ
う…
うん


今回は…
絶対に
失敗するなよ？
わ…
わかってる…

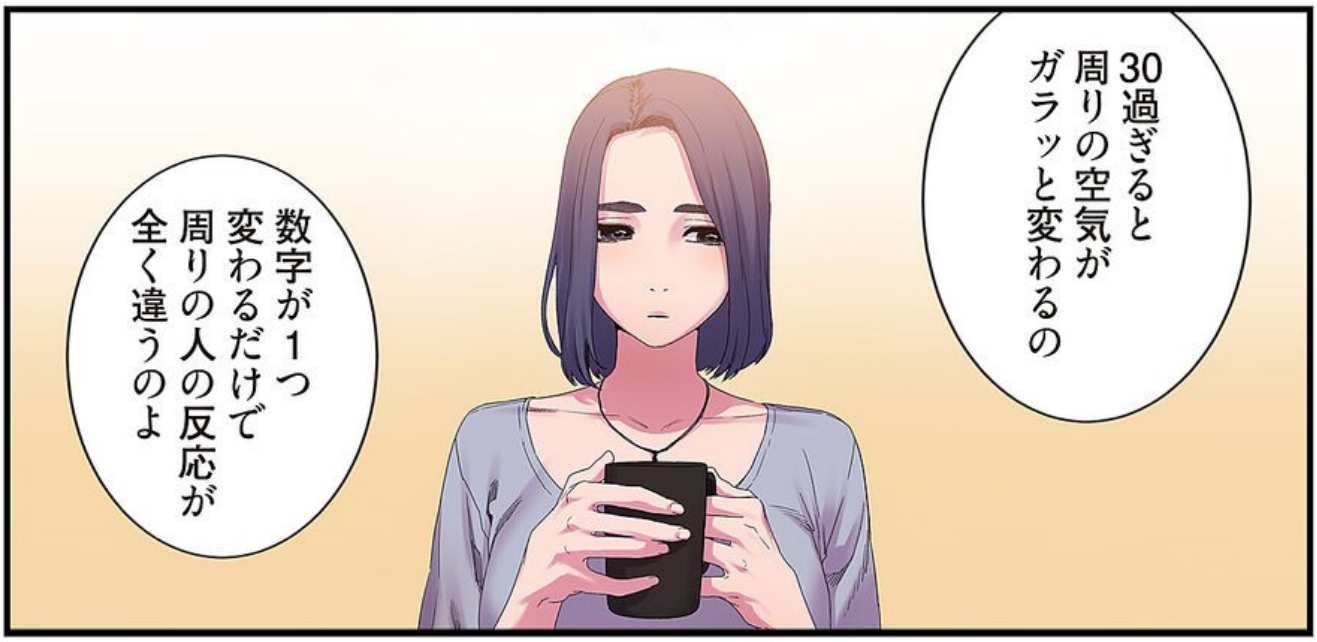

金を工面しに行ってくる
俺の留守中あいつらのことしっかり見張っとけよ
勝 俺が信じられるのはお前しかいねえ
俺がいない間はお前があいつらを仕切るんだ
達夫を自分勝手にのさばらせるんじゃねえ
言うこと聞かなきゃ力ずくででも止めろ
わかったな？
あ…ああわかった

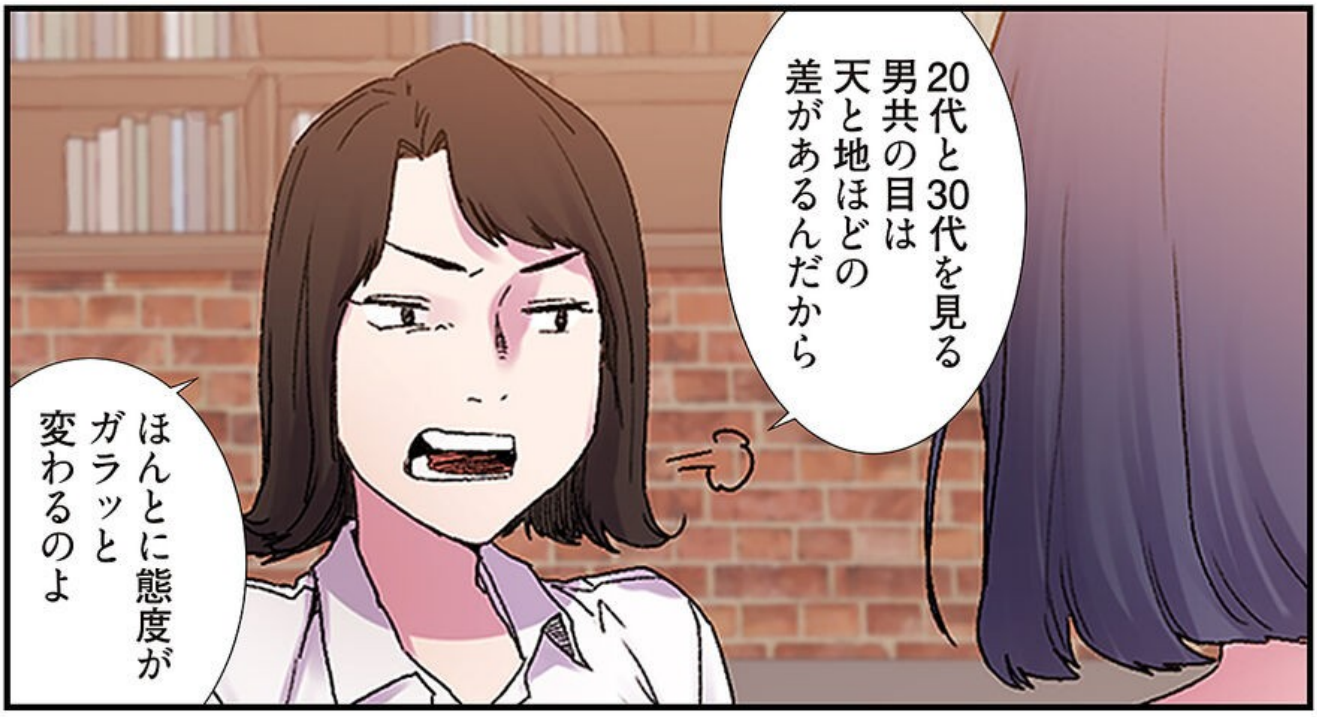

日菜子
なるべく早く帰るからお前はマンションにいろ

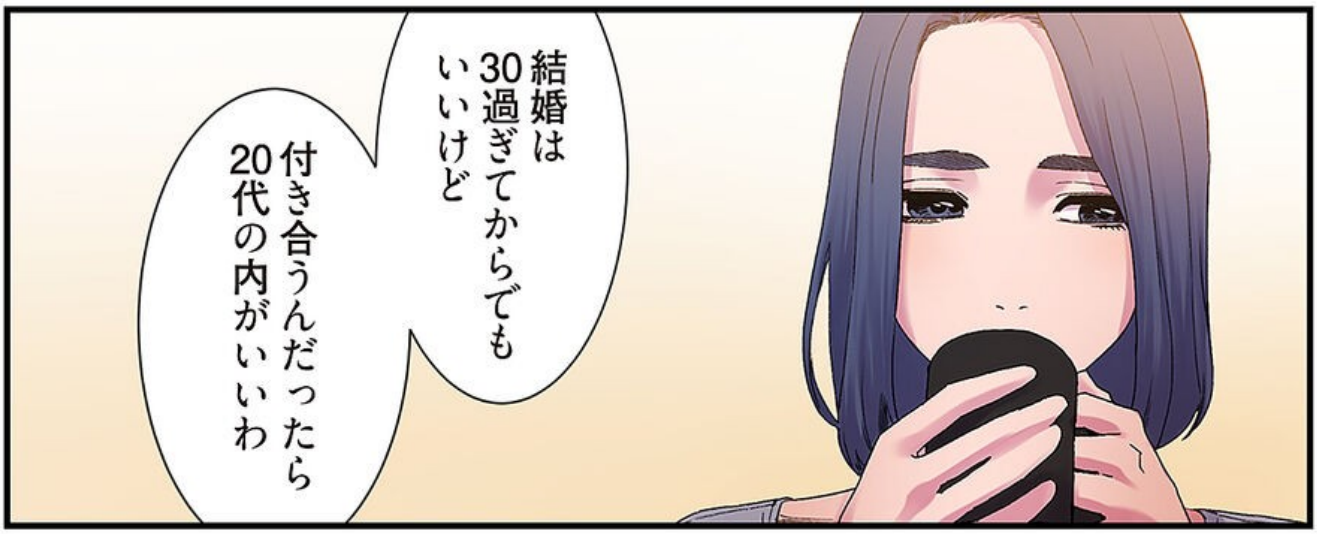

お金はどこで工面するの？


さあな

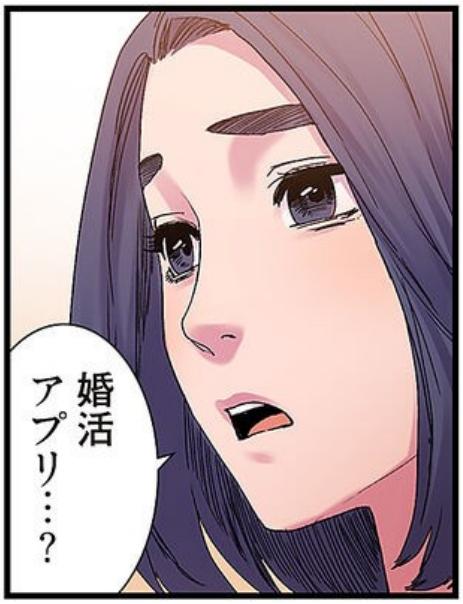

とりあえず心当たりをあたってみるさ
豚足


30過ぎると
周りの空気が
ガラッと変わるの
数字が1つ
変わるだけで
周りの人の反応が
全く違うのよ


20代と30代を見る
男共の目は
天と地ほどの
差があるんだから
ほんとに態度が
ガラッと
変わるのよ

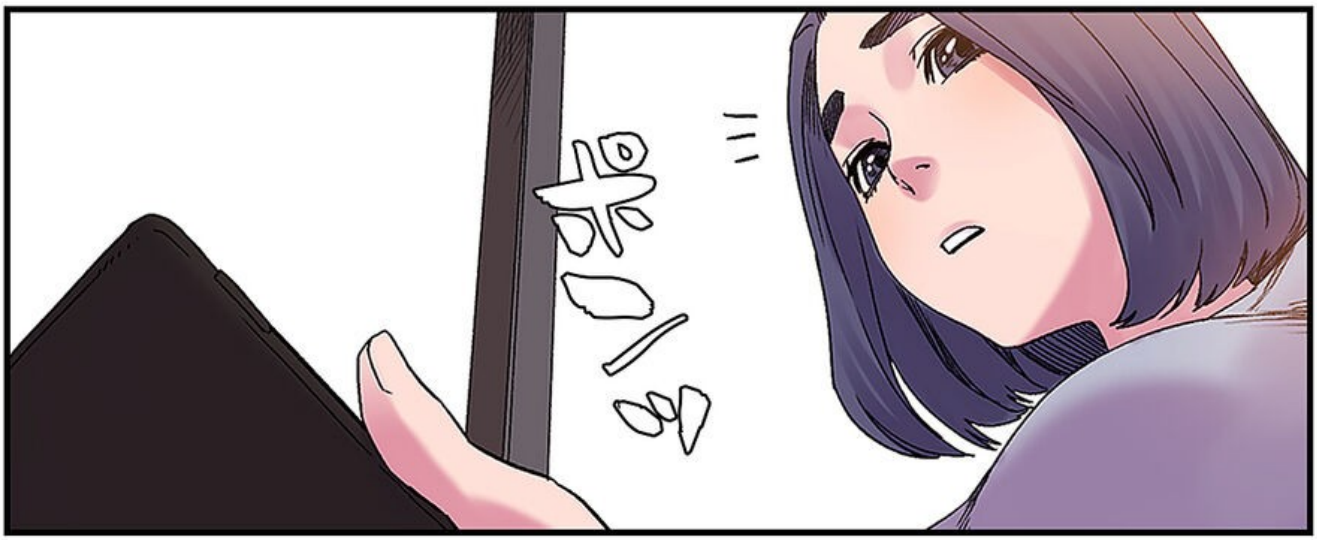

結婚は
30過ぎてからでも
いいけど
付き合うんだったら
20代の内がいいわ

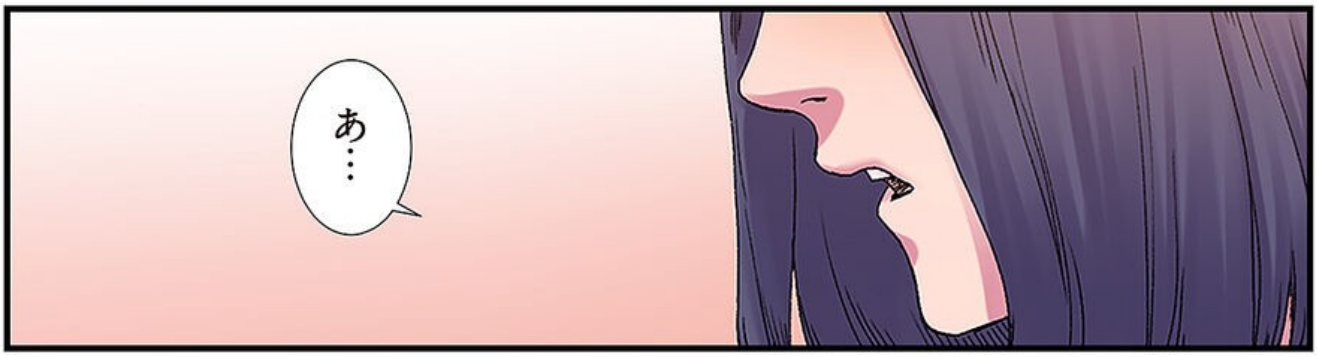

朱莉 あんたも
いい男がいないなら
婚活アプリに
登録しなさいよ

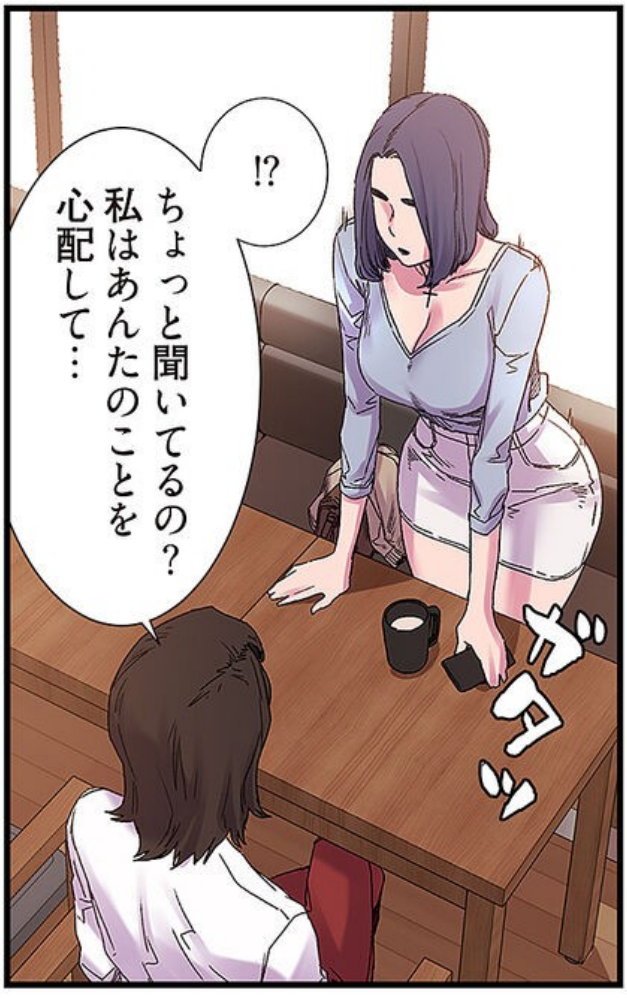

婚活
アプリ…？

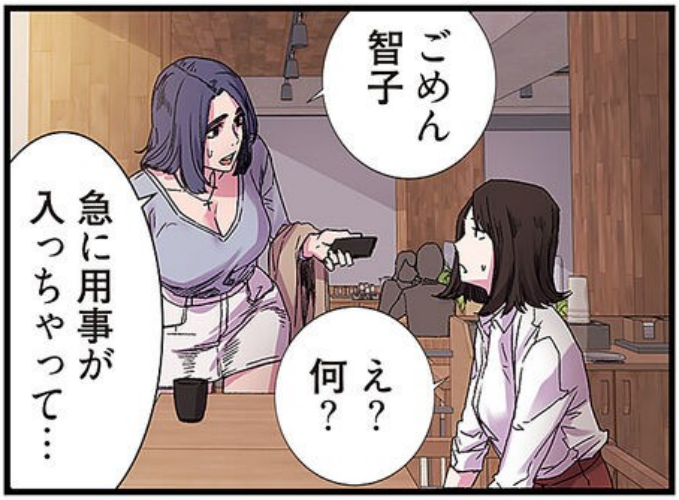

もう！
ホントに
興味ないのね

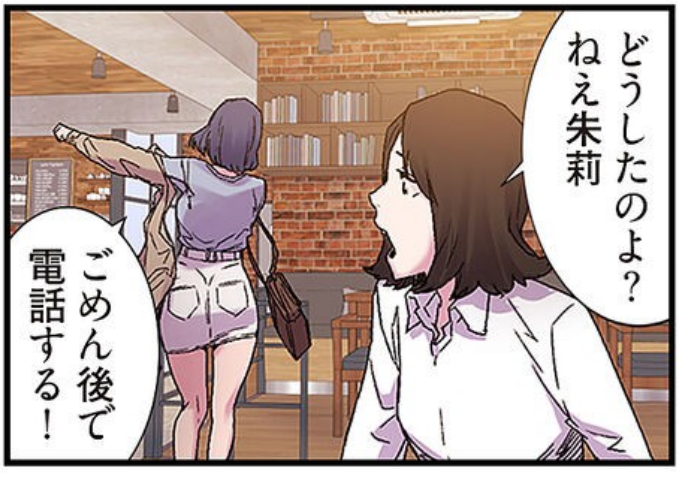

だめよ
今のうちに色んな男と
会っておかなきゃ
朱莉は仕事も
家も問題ないし
外見なんて
最高じゃない！
女は価値が一番高い時に
売っておくのが
ベストなんだから
あんたが
その気にさえなれば
きっとすぐに
男なんて長蛇の列よ


ポン


あ…

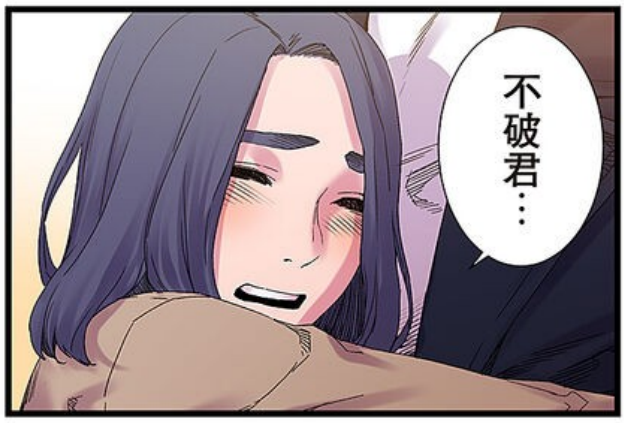

ガタッ
!?
ちょっと聞いてるの？
私はあんたのことを
心配して…

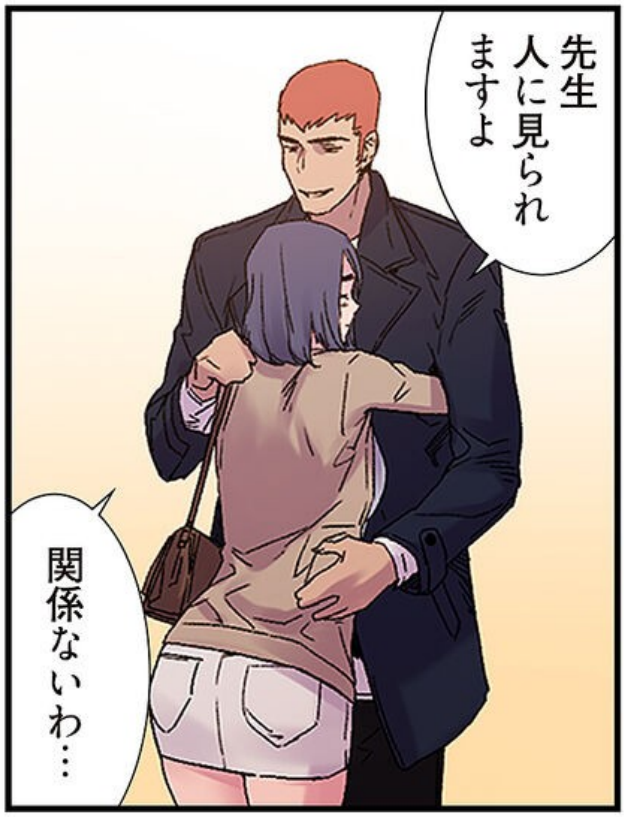

ごめん
智子
急に用事が
入っちゃって…
え？
何？

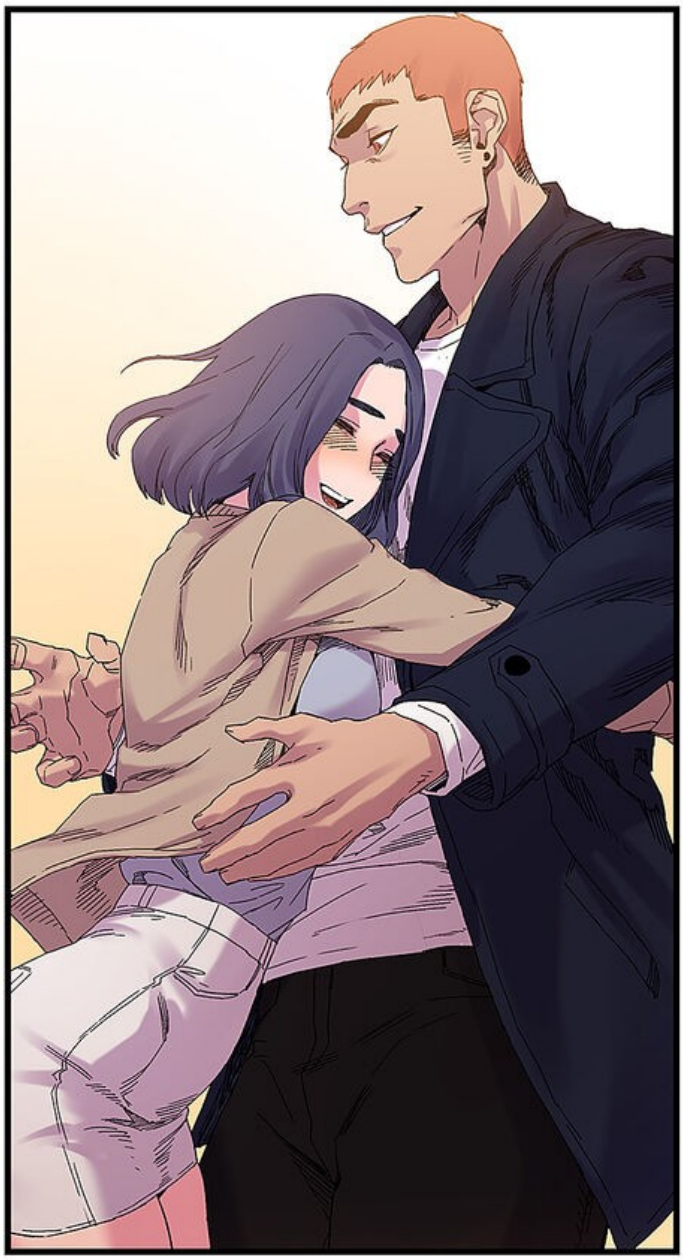

どうしたのよ？
ねえ朱莉
ごめん後で
電話する！


何よ
彼氏からの
呼び出しじゃ
あるまいし…

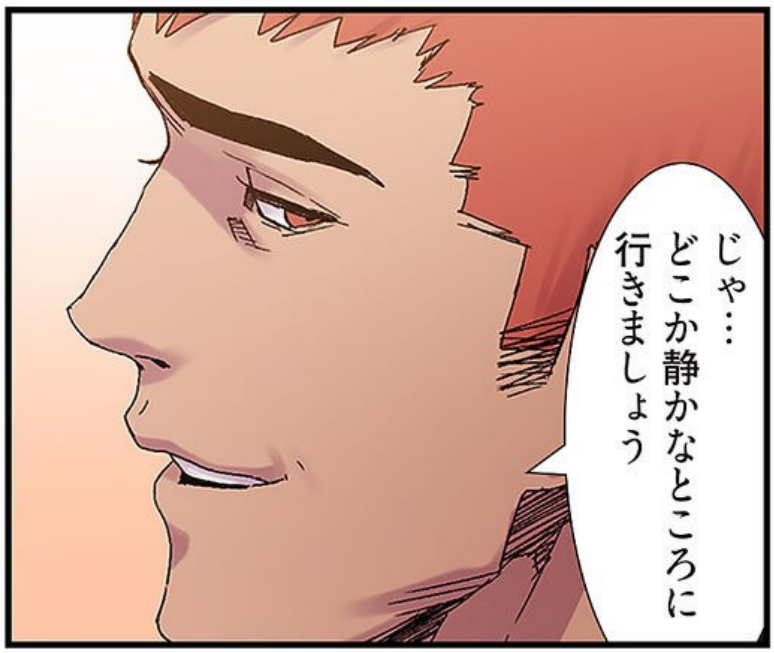

24 HOURS OPEN
24 HOURS


不破君…

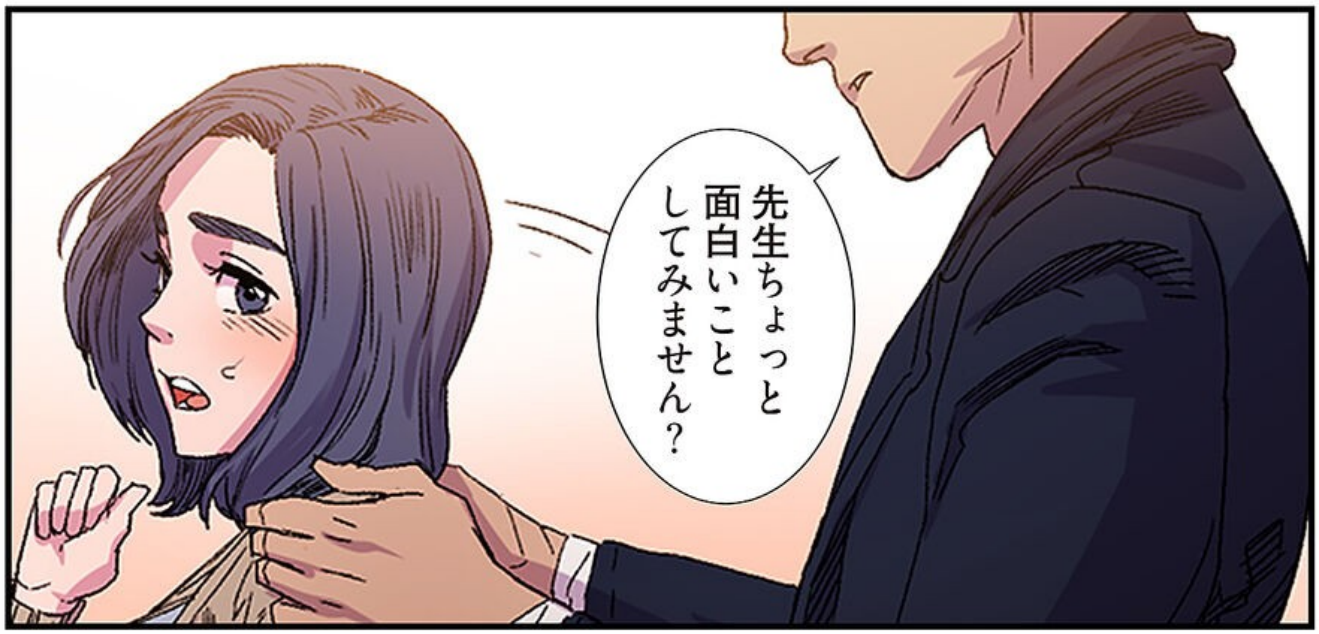

先生
人に見られ
ますよ
関係ないわ…

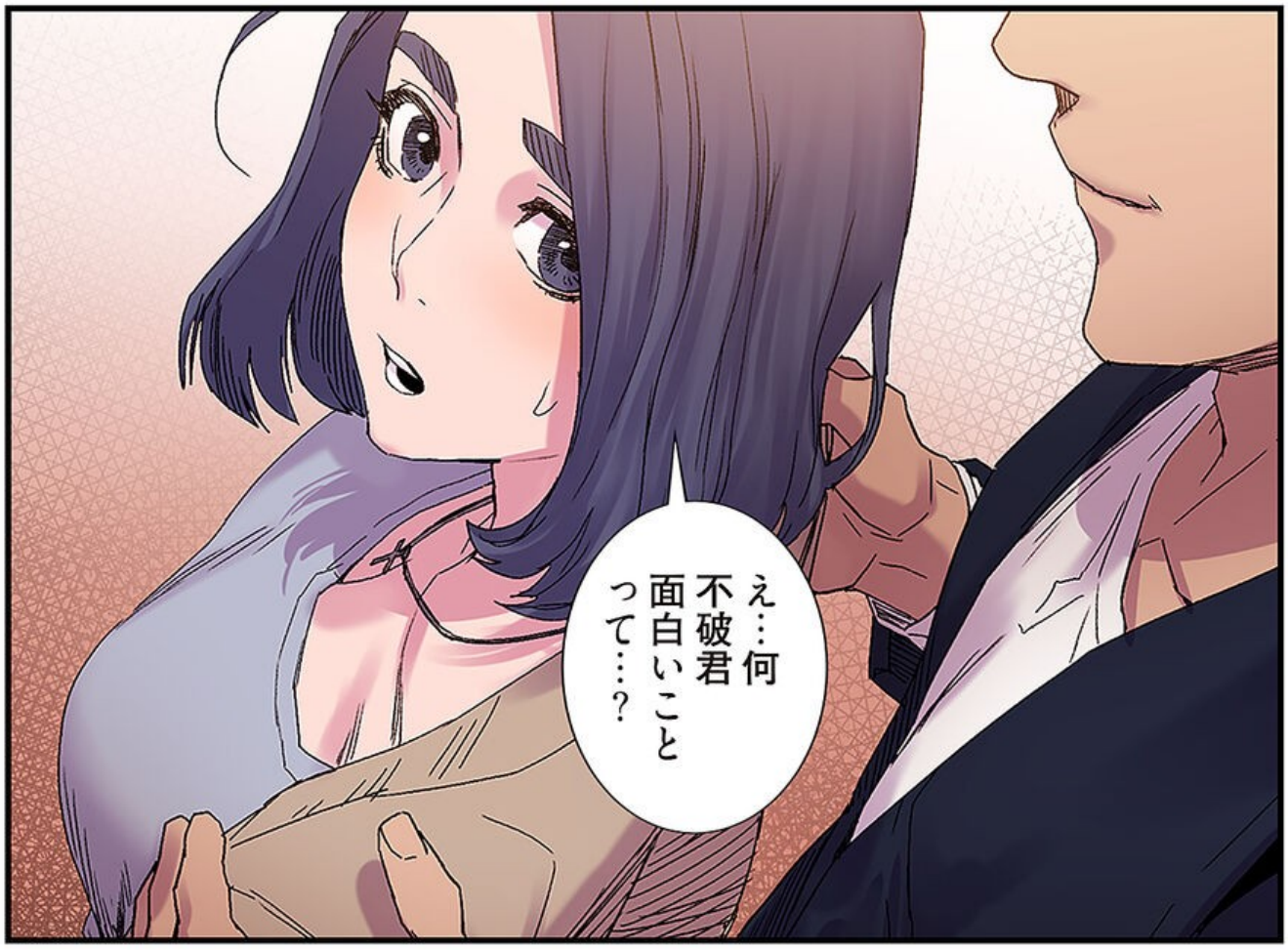



私 あなたに
もう会えないかと
思って…
ったく…
そんなこと
あるわけ
ないでしょ


じゃ…
どこか静かなところに
行きましょう


スーー
ガー
あ…


先生ちょっと
面白いこと
してみません？


え…何
不破君
面白いこと
って…？

